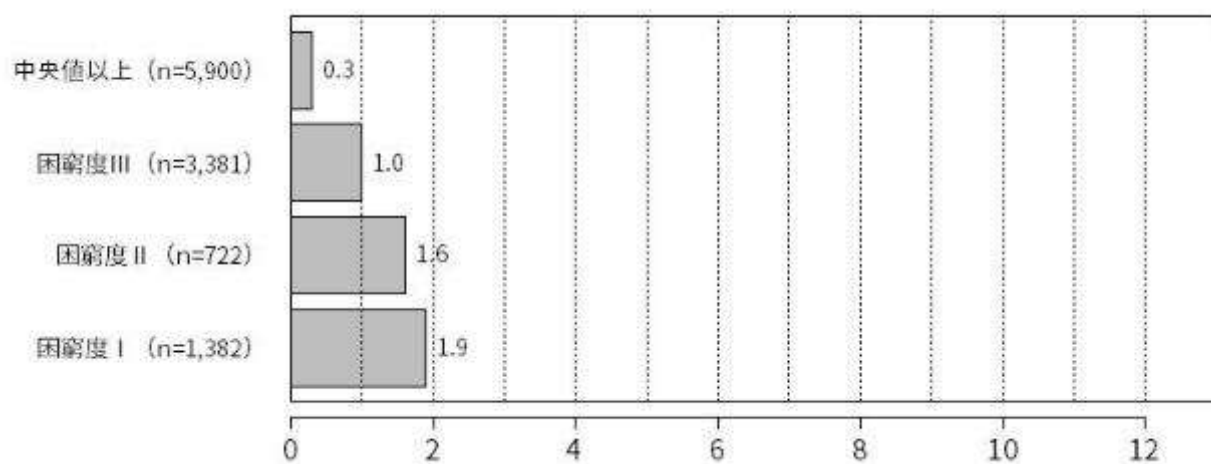


困窮度別に見た、子どもについて経済的な理由でできなかったこと（問 29）

<大阪市 24 区>



<大阪市浪速区>

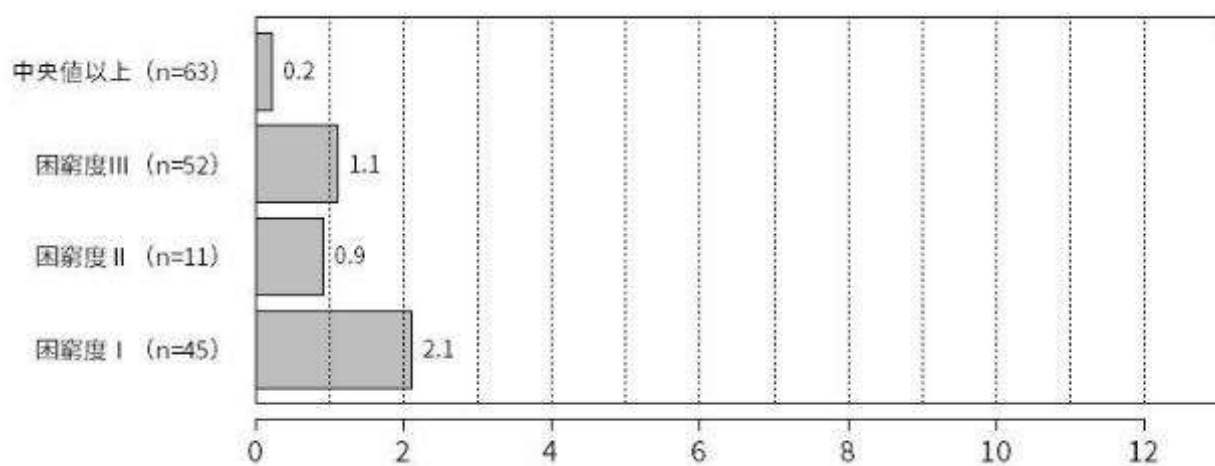
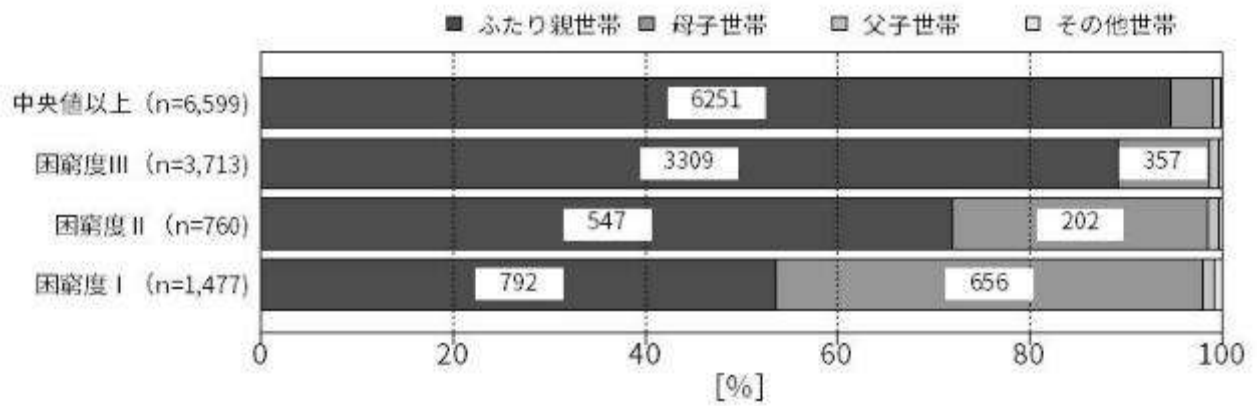


図 63. 困窮度別に見た、子どもについて経済的な理由でできなかったこと

困窮度が高まるにつれて、該当数が多くなる傾向にあり、困窮度Ⅰ群では 2.1 個であった。

困窮度別に見た、世帯員の構成（問 3-2）

<大阪市 24 区>



<大阪市浪速区>

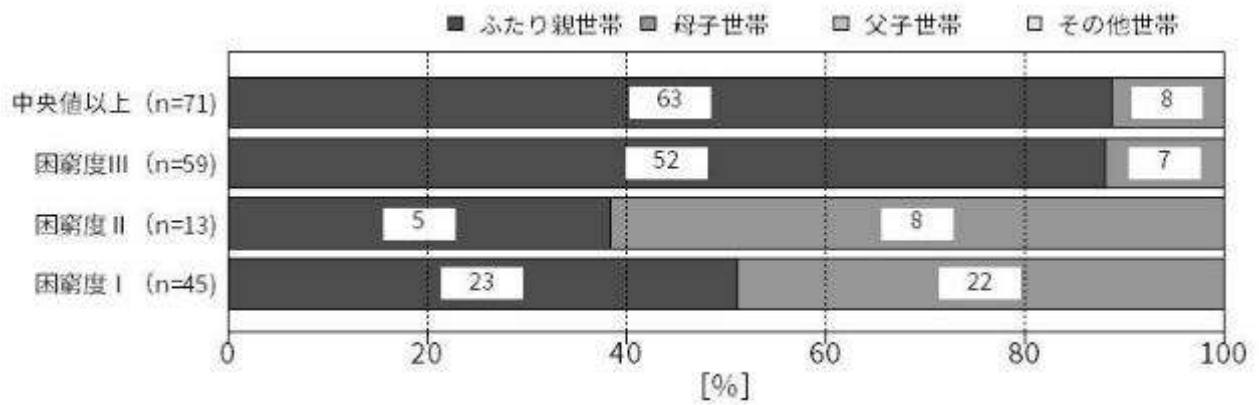
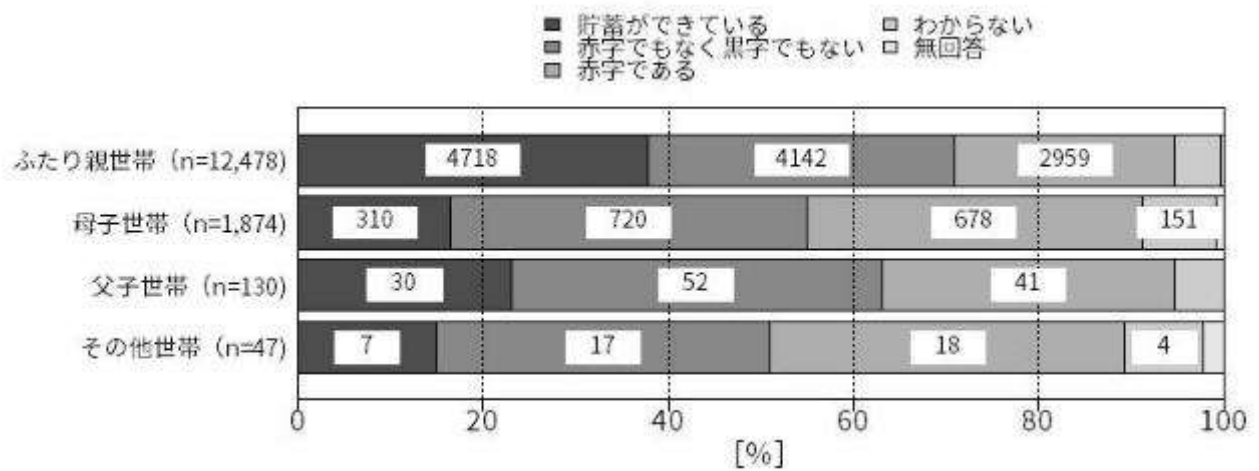


図 64. 困窮度別に見た、世帯員の構成

困窮度が高まるにつれ、ふたり親世帯の割合が低くなり、母子世帯の割合が高くなる。困窮度Ⅰ群では、「母子世帯」の割合が高くなっており、48.9%であった。

世帯構成別に見た、家計状況（問1×問5-1）

<大阪市24区>



<大阪市浪速区>

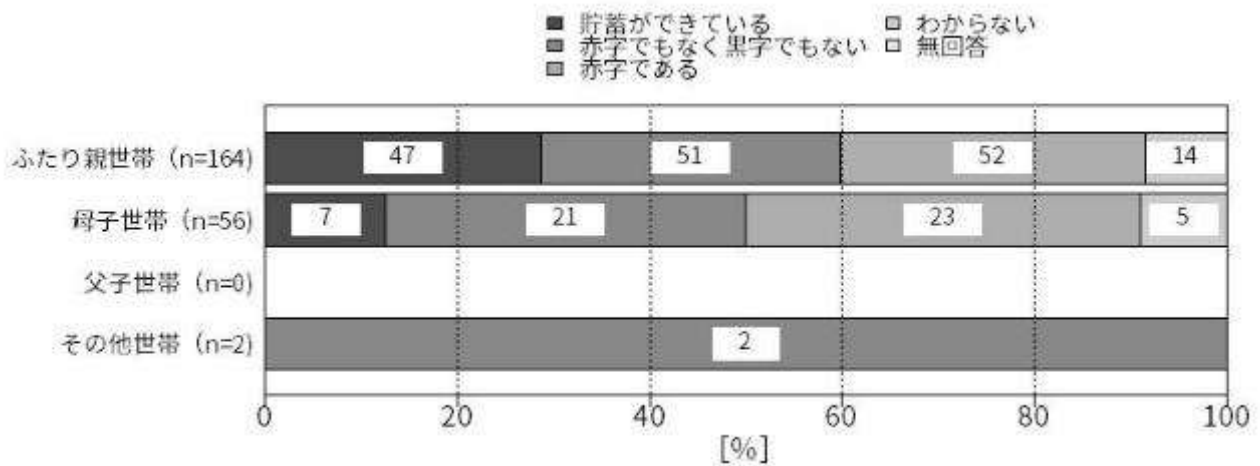
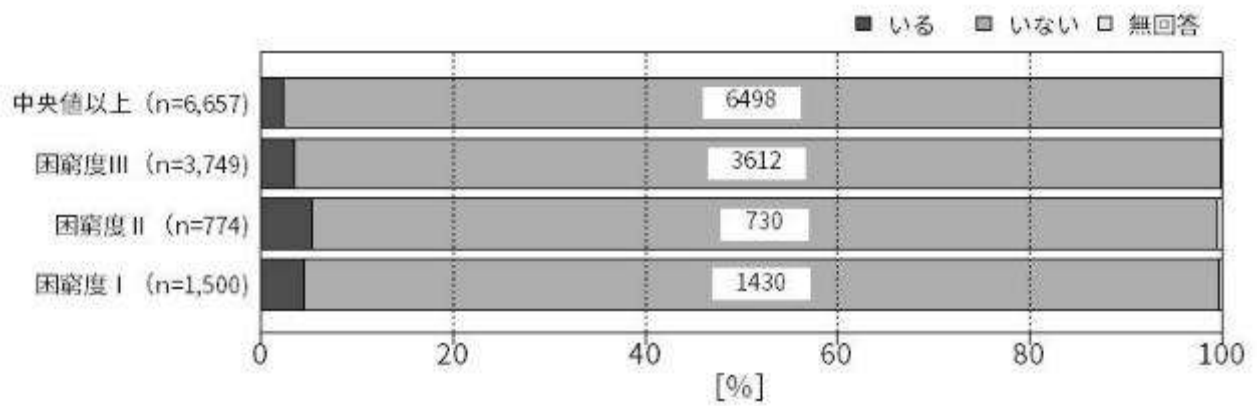


図 65. 世帯構成別に見た、家計状況

ふたり親世帯では 28.7%が「貯蓄ができている」が、母子世帯では「赤字でも黒字でもない」「赤字である」が多い（それぞれ 37.5%、41.1%）。父子世帯は該当者がいないため、比較して傾向を述べることはできない。

困窮度別に見た、介護または介助の必要な人（問 3-1-2）

<大阪市 24 区>



<大阪市浪速区>

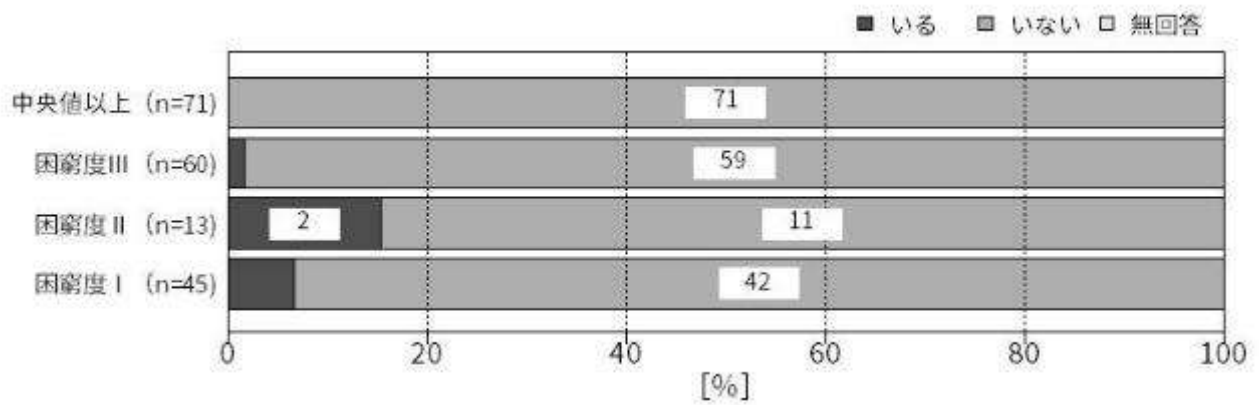
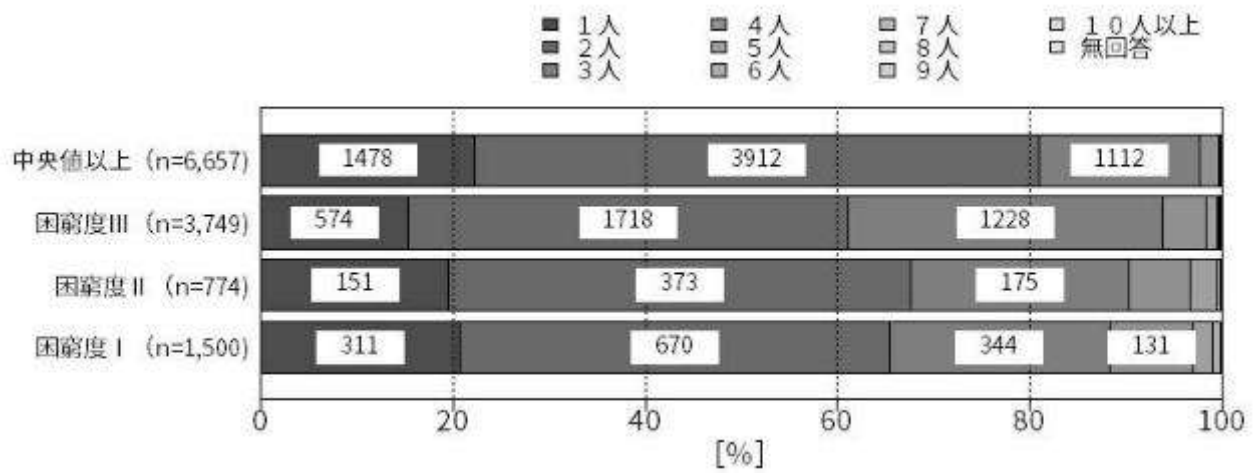


図 66. 困窮度別に見た、介護または介助の必要な人

困窮度が厳しくなるにつれて、介護・介助の必要な人がある割合が高くなる傾向にあった。

困窮度別に見た、子どもの人数（問 3-1-3）

<大阪市 24 区>



<大阪市浪速区>

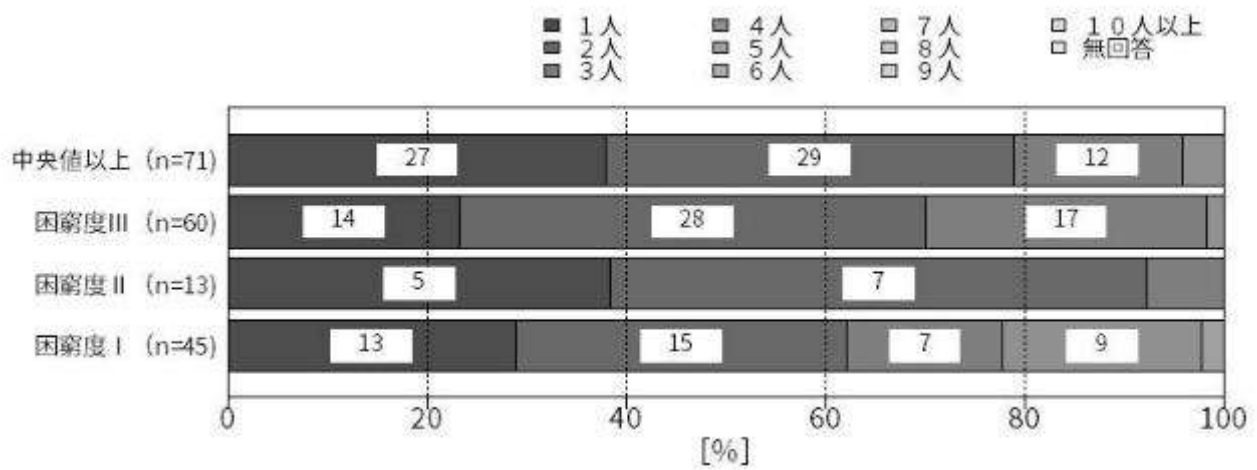
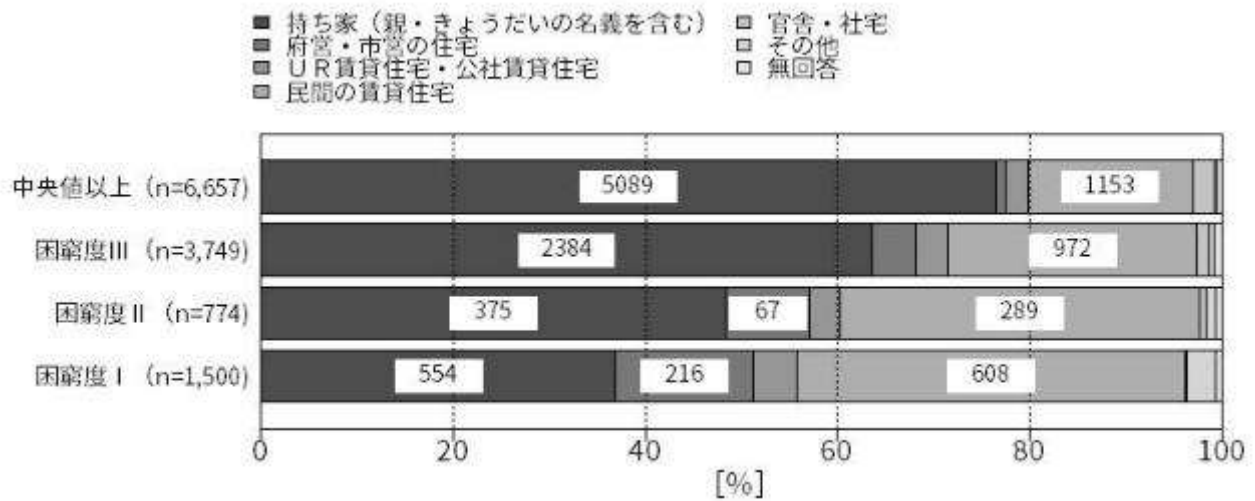


図 67. 困窮度別に見た、子どもの人数

中央値以上群に比べ、困窮度Ⅰでは、子どもの人数が3人以上の世帯が37.8%を占めていた。

困窮度別に見た、住居（問 4）

<大阪市 24 区>



<大阪市浪速区>

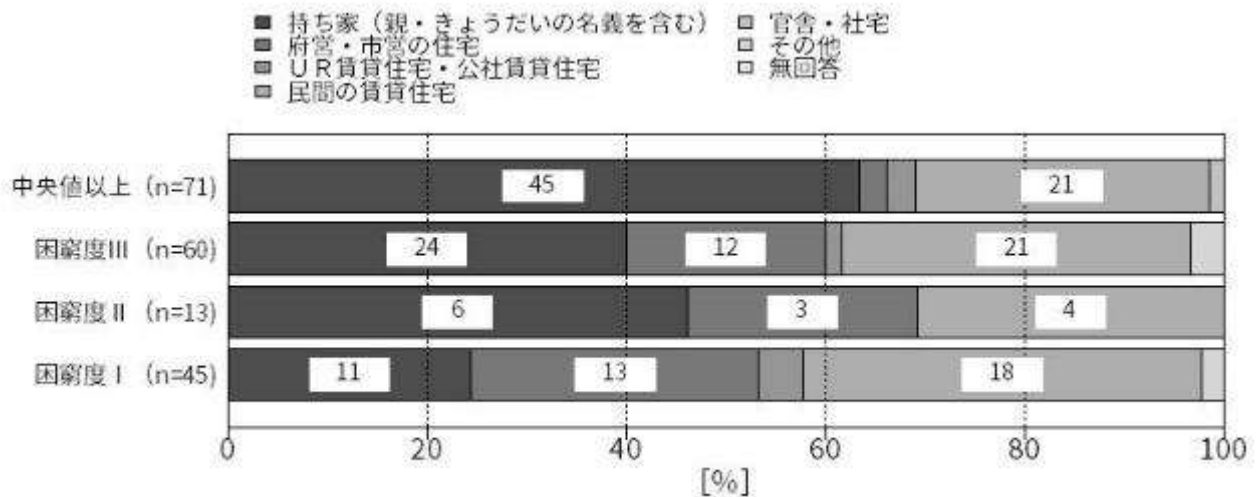
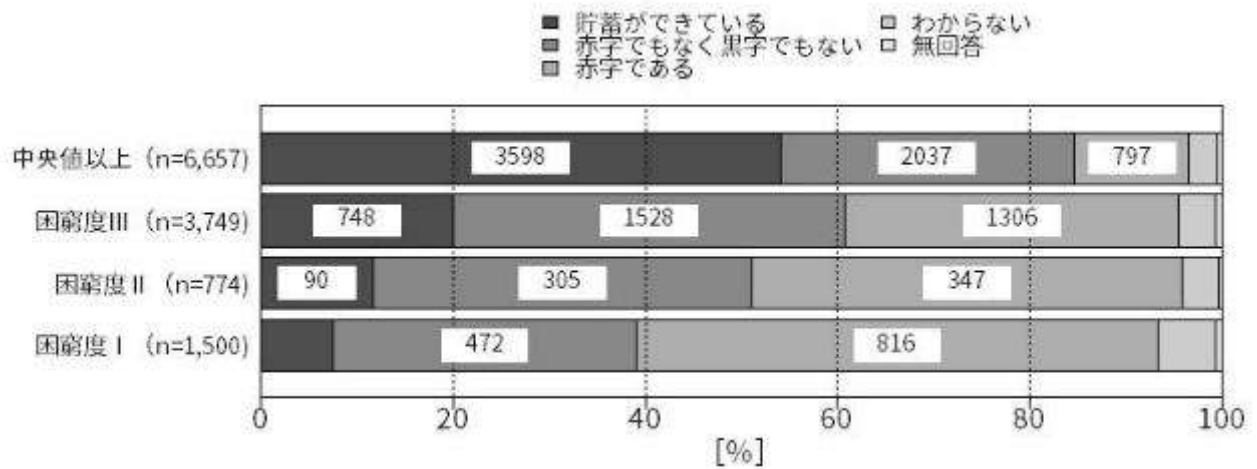


図 68. 困窮度別に見た、住居

困窮度が高まるにつれて持ち家の保有率は低くなっている傾向にある。困窮度Ⅰ群では、「府営・市営の住宅」が28.9%（中央値以上群に対して10.3倍）、「UR賃貸住宅・公社賃貸住宅」が4.4%（1.6倍）であった。

困窮度別に見た、家計状況（問 5-1）

<大阪市 24 区>



<大阪市浪速区>

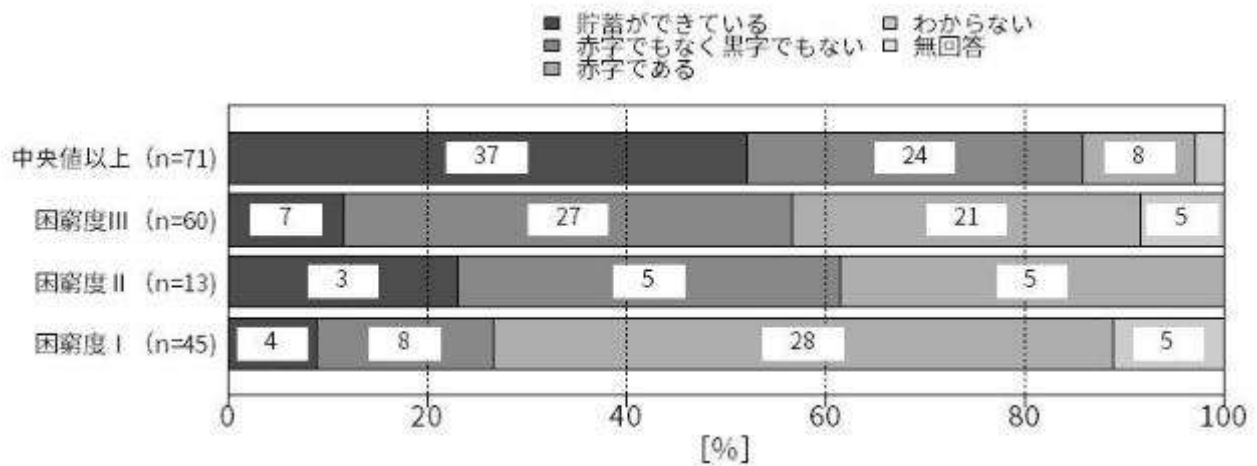
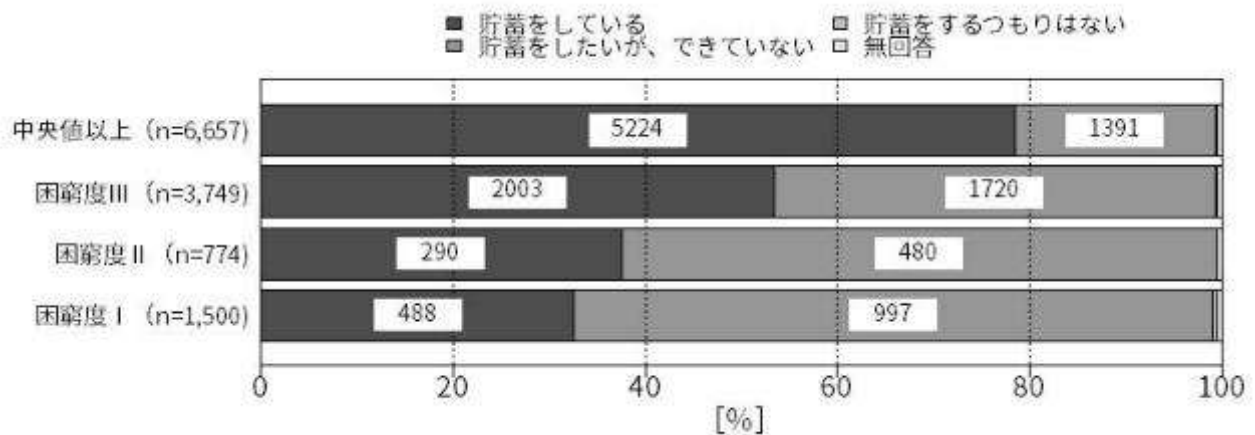


図 69. 困窮度別に見た、家計状況

困窮度が高まるにつれて、貯蓄ができている割合が低くなり、赤字である割合が高くなる傾向にある。困窮度Ⅰ群では、「赤字でもなく黒字でもない」が17.8%、「赤字である」が62.2%を占めていた。

困窮度別に見た、子どものための貯蓄（問 5-3）

<大阪市 24 区>



<大阪市浪速区>

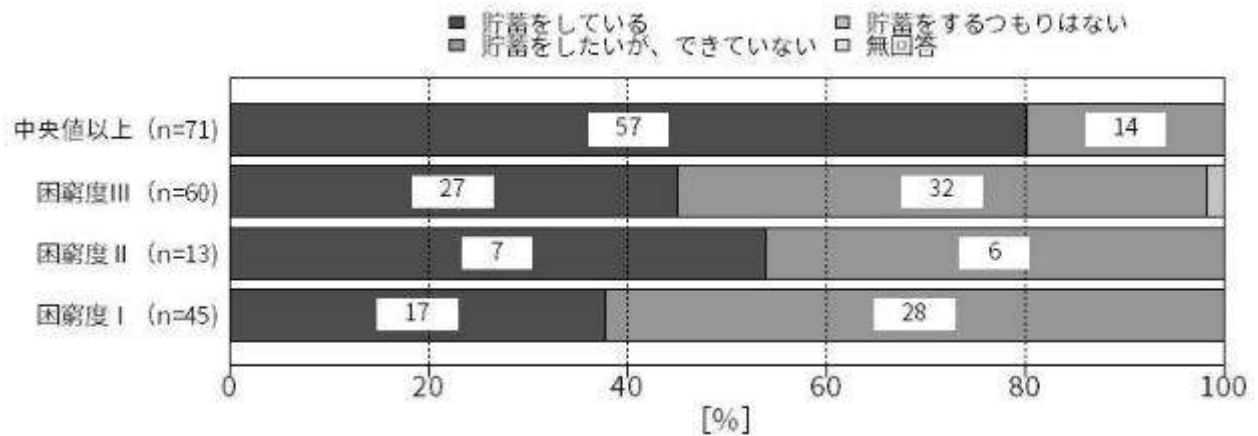


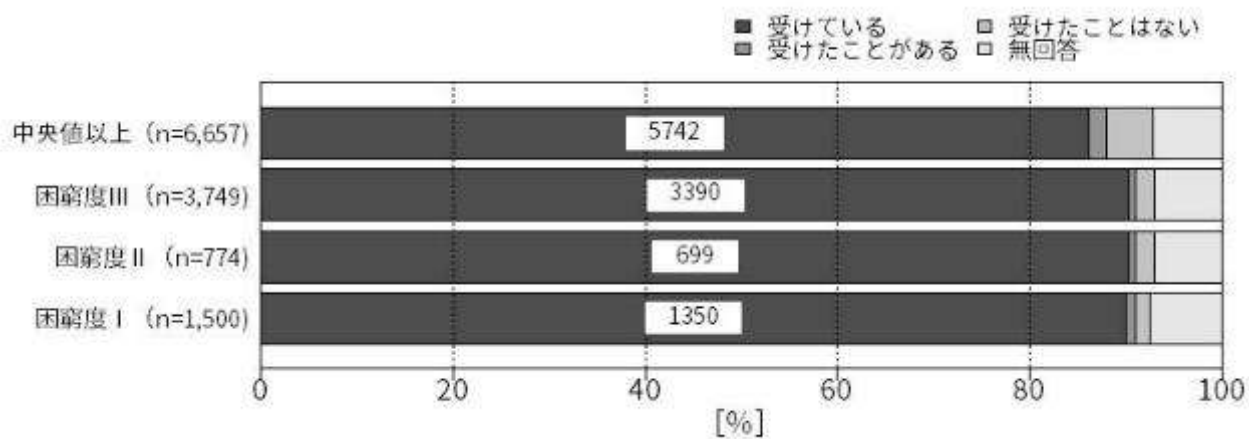
図 70. 困窮度別に見た、子どものための貯蓄

困窮度が高まるにつれて、貯蓄をしている割合が低くなり、「貯蓄をしたいが、できていない」という回答をした割合が高くなっている傾向にある。困窮度Ⅰ群では、「貯蓄をしたいが、できていない」が 62.2%を占めていた。

(2) 家庭状況（制度等）

困窮度別に見た、児童手当（問 41-3-1）

<大阪市 24 区>



<大阪市浪速区>

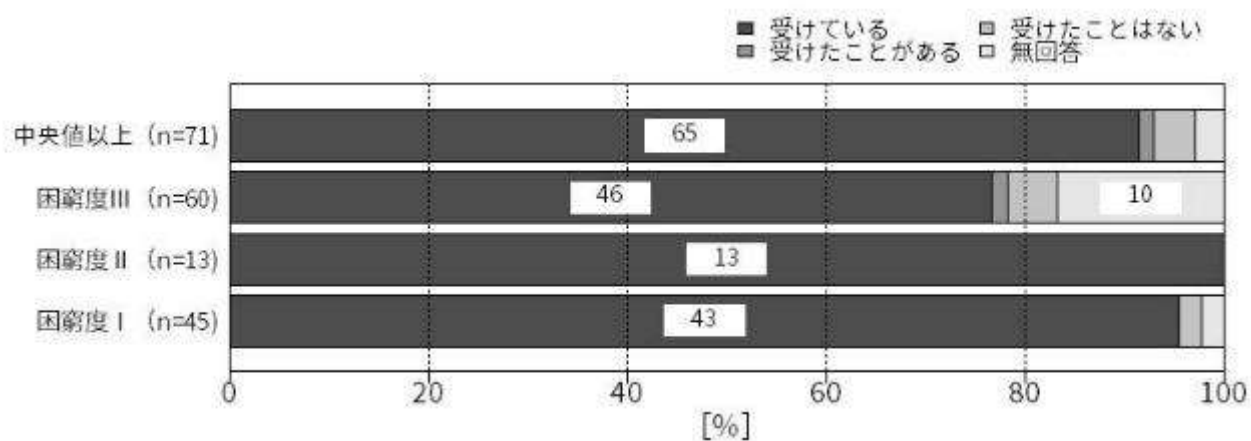
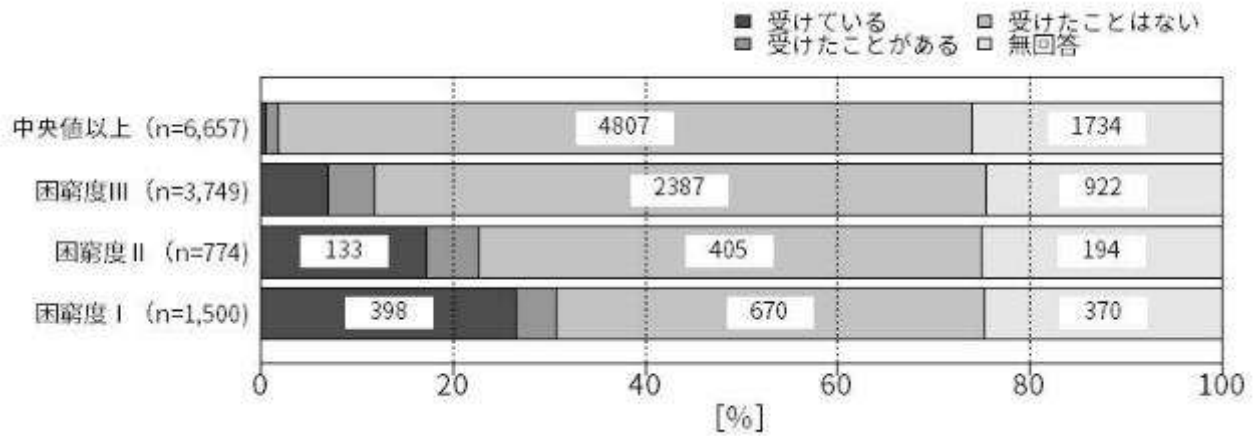


図 71. 困窮度別に見た、児童手当

困窮度による大きな差は見られなかった。

困窮度別に見た、就学援助（問 41-3-2）

<大阪市 24 区>



<大阪市浪速区>

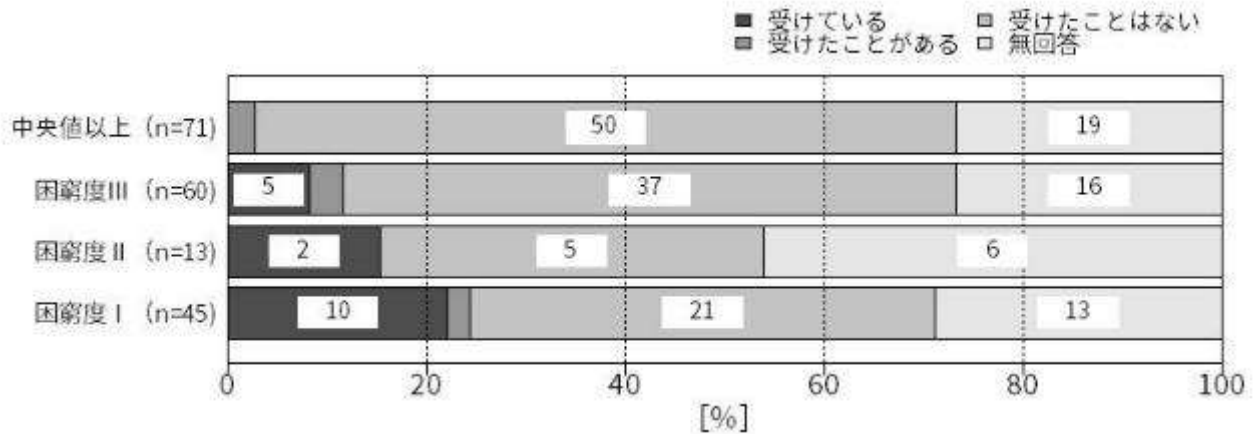
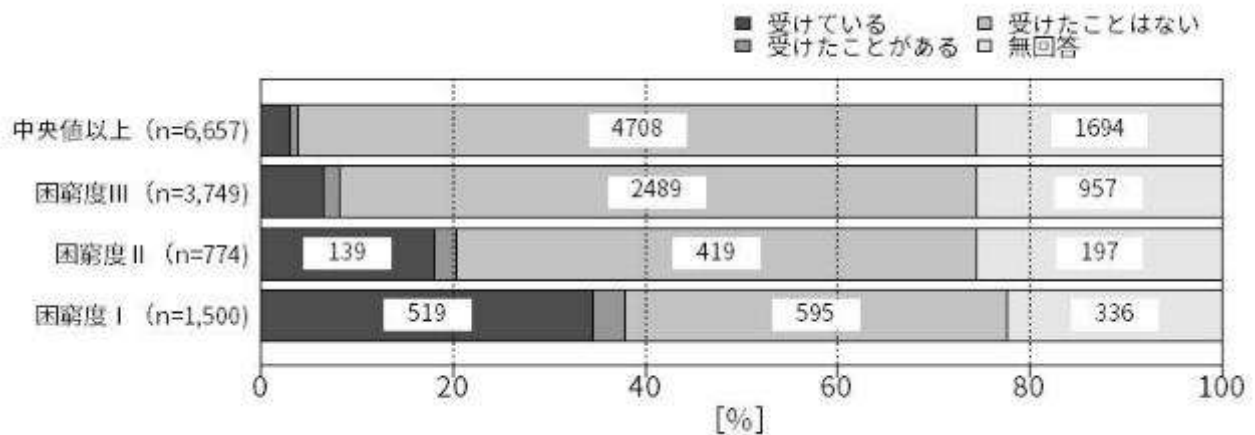


図 72. 困窮度別に見た、就学援助

困窮度が厳しくなるにつれて、受けている割合が増える傾向にあり、困窮度Ⅰ群においては22.2%となった。いずれの群においても無回答の割合が同程度見られる。

困窮度別に見た、児童扶養手当（問 41-3-3）

<大阪市 24 区>



<大阪市浪速区>

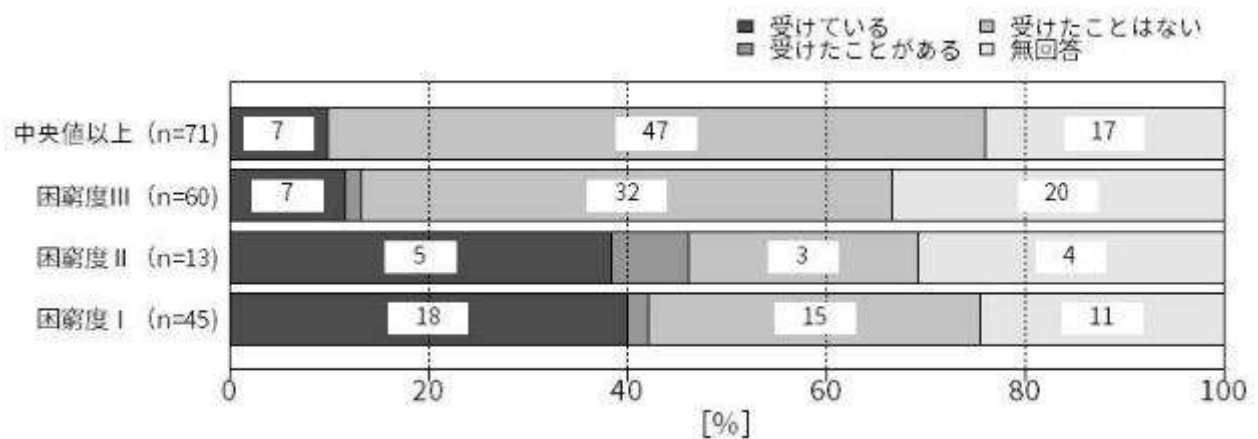
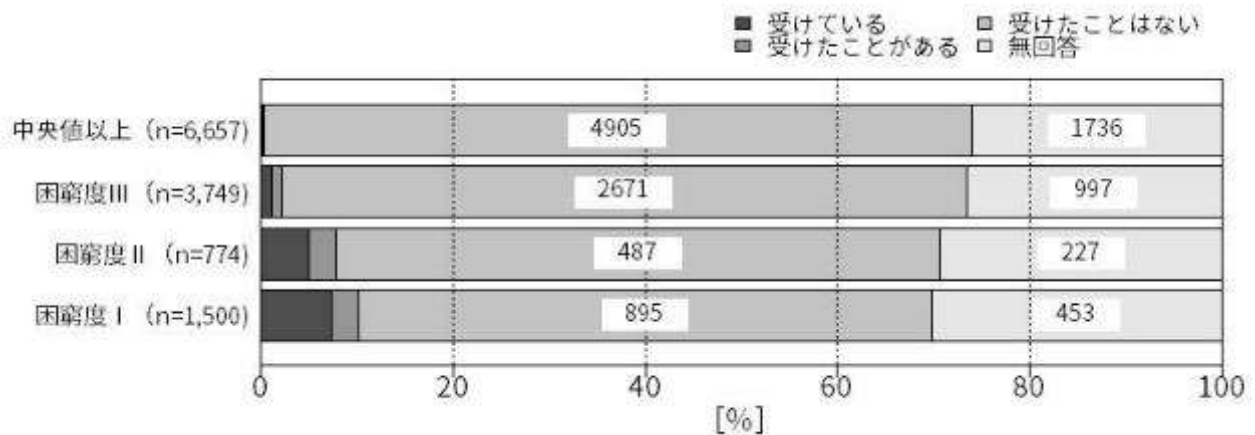


図 73. 困窮度別に見た、児童扶養手当

困窮度が厳しくなるにつれて、受けている割合が増える傾向にあり、困窮度Ⅰ群においては40.0%となった。いずれの群においても無回答の割合が同程度見られる。

困窮度別に見た、生活保護（問 41-3-5）

<大阪市 24 区>



<大阪市浪速区>

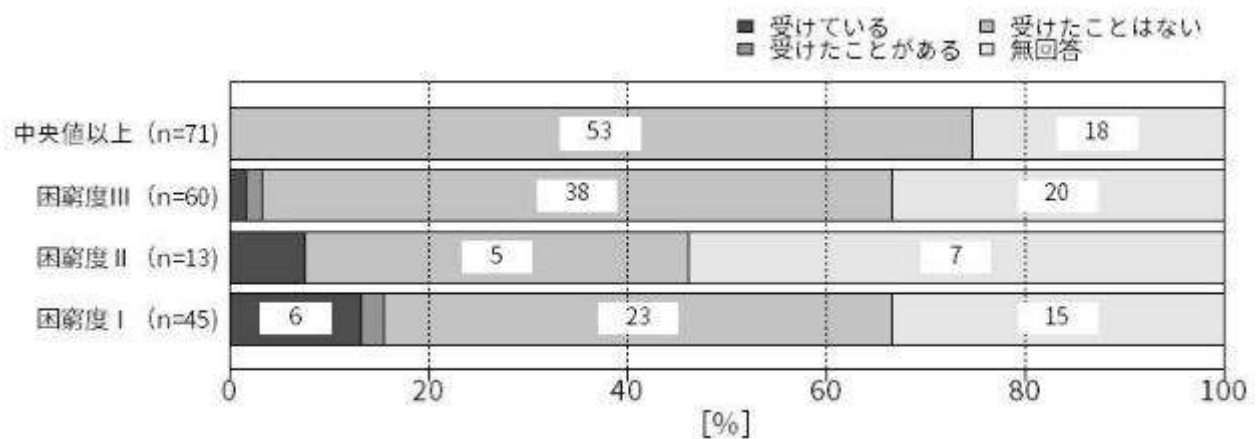
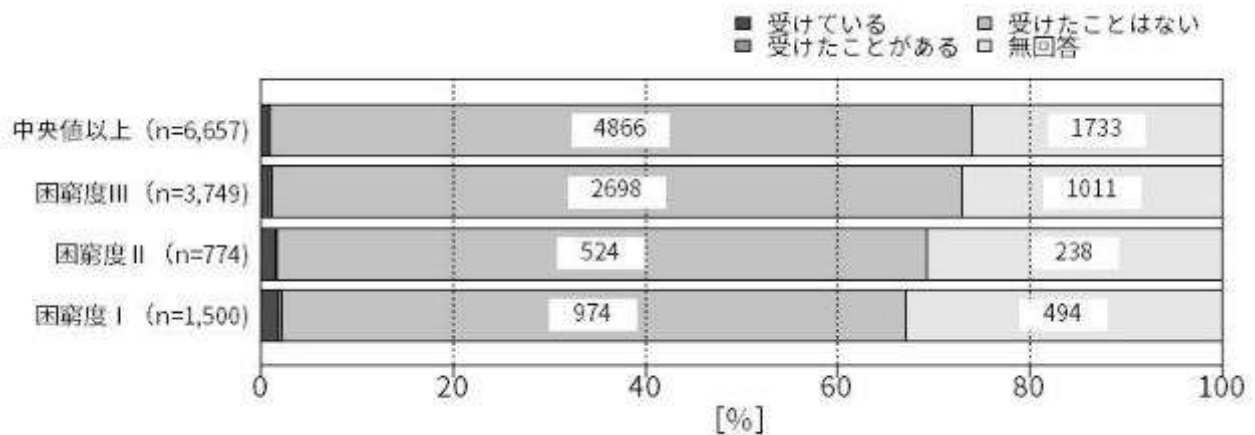


図 74. 困窮度別に見た、生活保護

困窮度が厳しくなるにつれて、受けている割合が増える傾向にあり、困窮度Ⅰ群においては13.3%となった。いずれの群においても無回答の割合が同程度見られる。

困窮度別に見た、公的年金（遺族年金、障がい年金）（問 41-3-7）

<大阪市 24 区>



<大阪市浪速区>

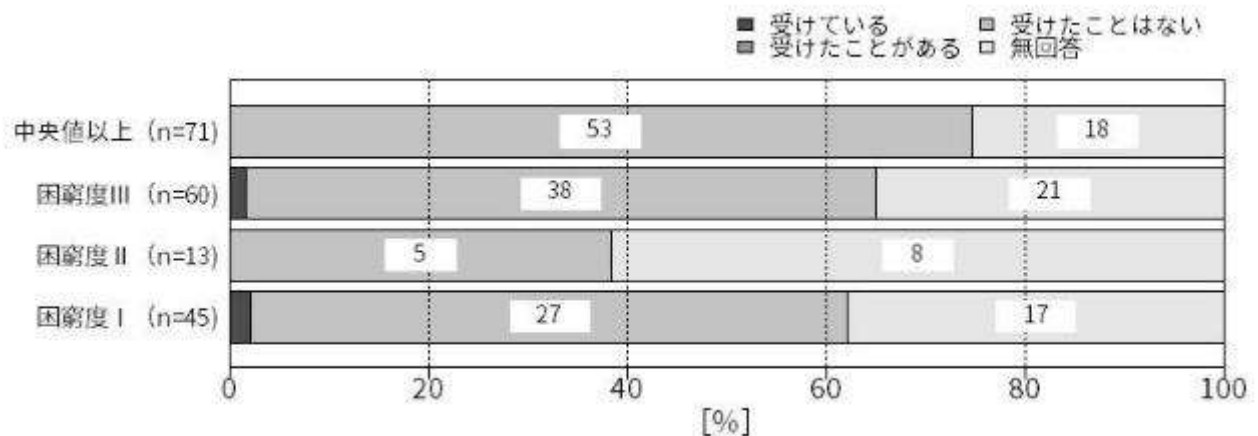
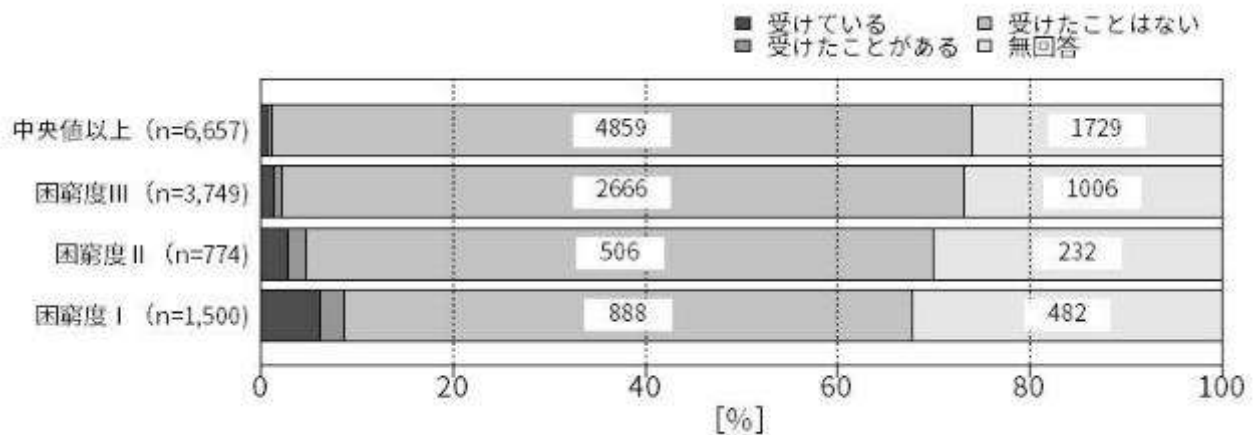


図 75. 困窮度別に見た、公的年金（遺族年金、障がい年金）

困窮度が厳しくなるにつれて、受けている割合がわずかながら増える傾向にあり、困窮度Ⅰ群においては2.2%となった。いずれの群においても無回答の割合が見られる。

困窮度別に見た、養育費（問 42-3-9）

<大阪市 24 区>



<大阪市浪速区>

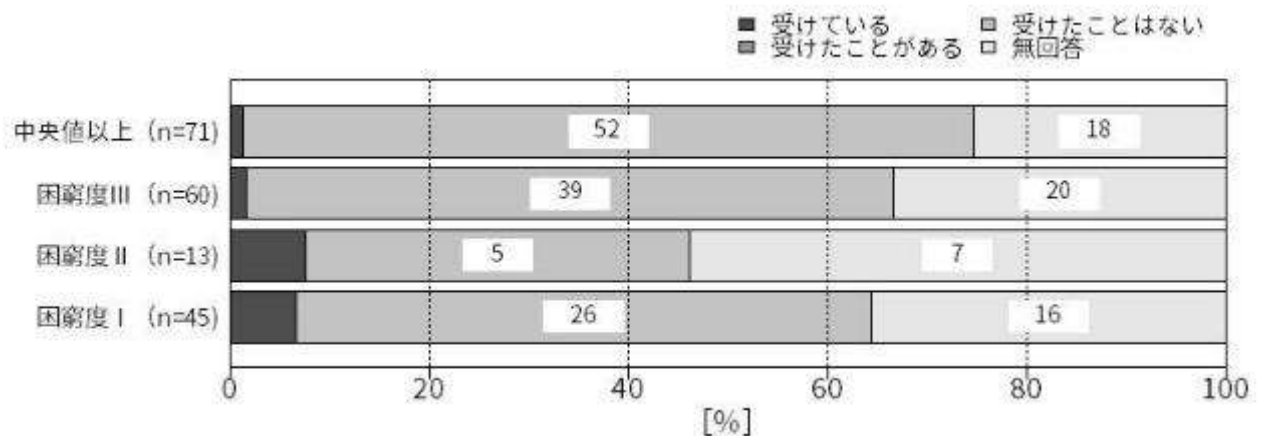
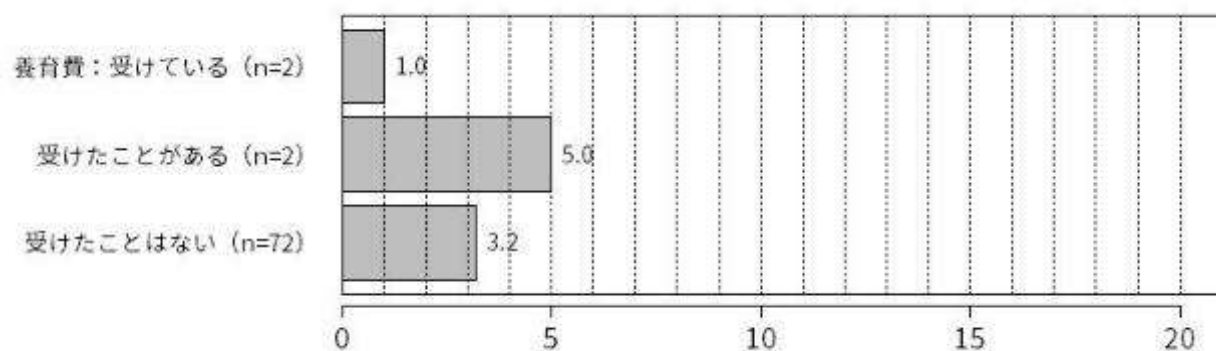


図 76. 困窮度別に見た、養育費

困窮度が厳しくなるにつれて、受けている割合がわずかながら増える傾向にあり、困窮度Ⅰでは、6.7%が受けていた。いずれの群においても無回答の割合が見られる。

養育費の受給別に見た、経済的な理由による経験の該当数の平均（問 30-3-9×問 6）＜父子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市浪速区＞

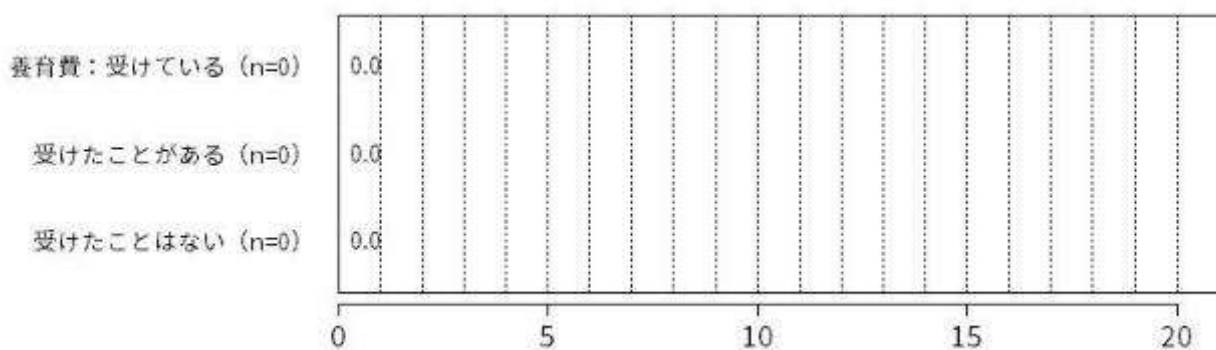
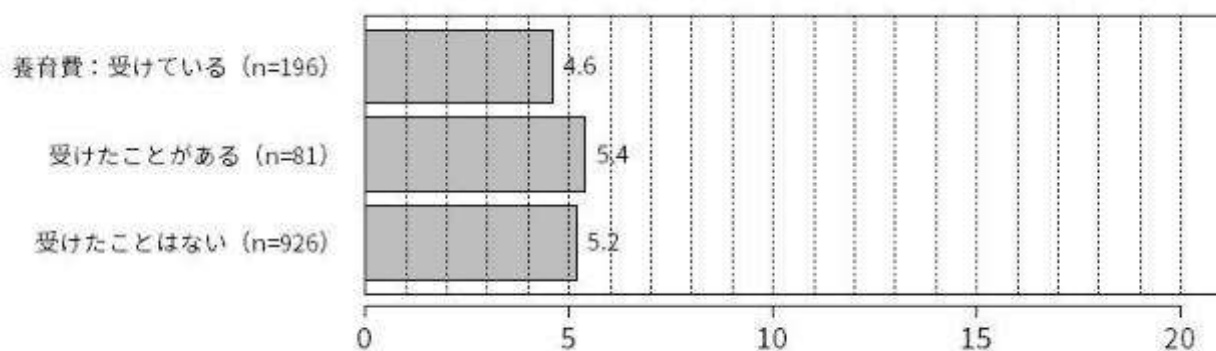


図 77. 養育費の受給別に見た、経済的な理由による経験の該当数の平均
＜父子世帯＞

いずれも回答がなかったため、傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、経済的な理由による経験の該当数の平均（問 30-3-9×問 6）＜母子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市浪速区＞

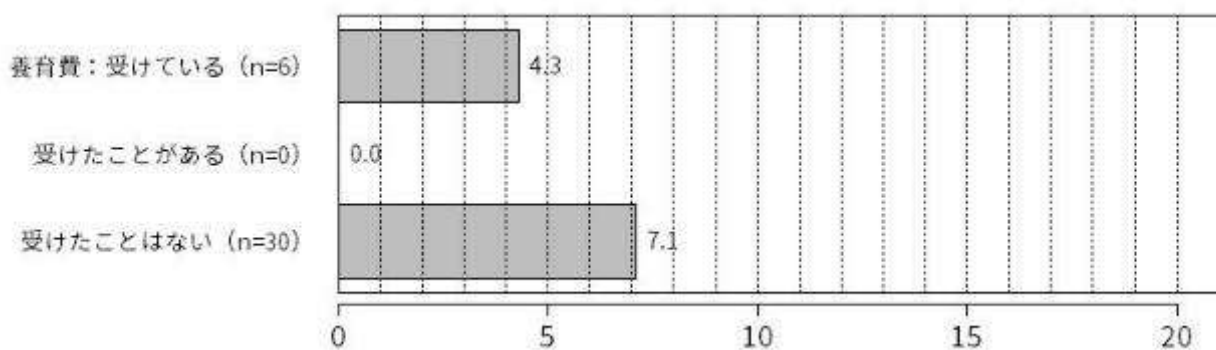
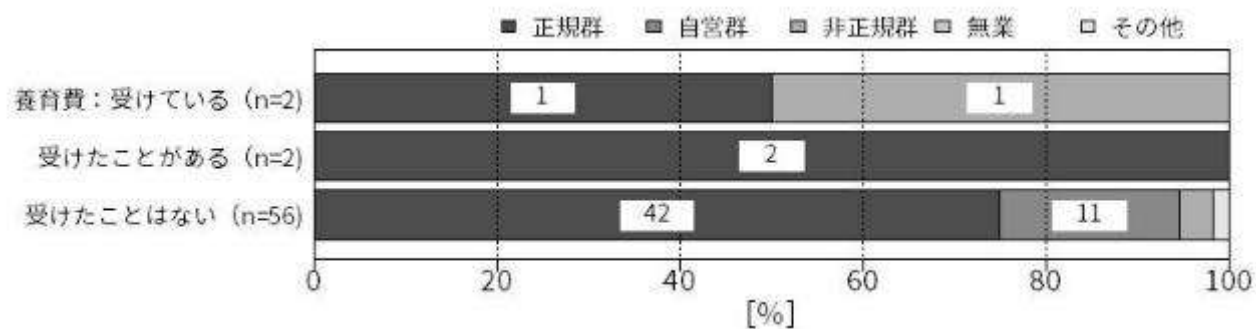


図 78. 養育費の受給別に見た、経済的な理由による経験の該当数の平均
＜母子世帯＞

養育費を受けている・受けたことのある世帯は人数が少ないため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、就労状況（問 30-3-9×問 8）＜父子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市浪速区＞

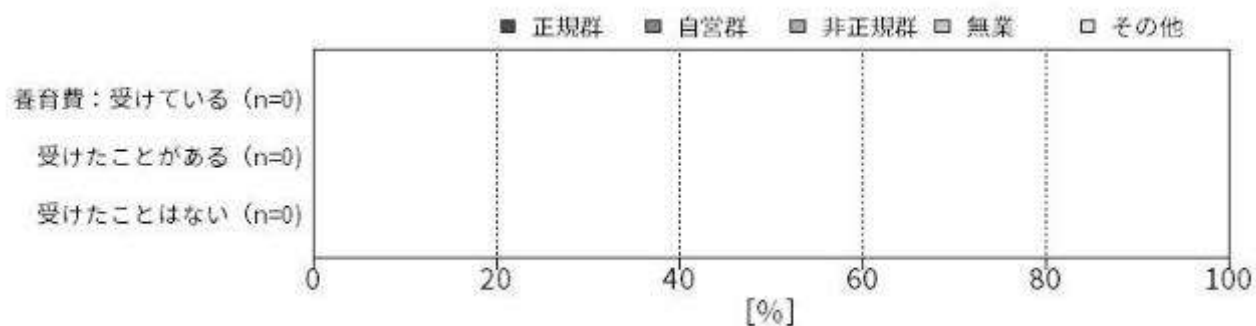
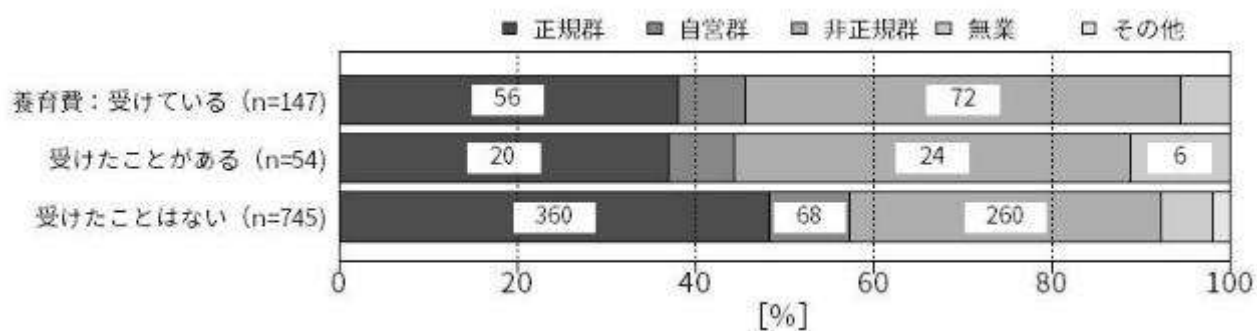


図 79. 養育費の受給別に見た、就労状況＜父子世帯＞

いずれも回答がなかったため、傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、就労状況（問 30-3-9×問 8）＜母子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市浪速区＞

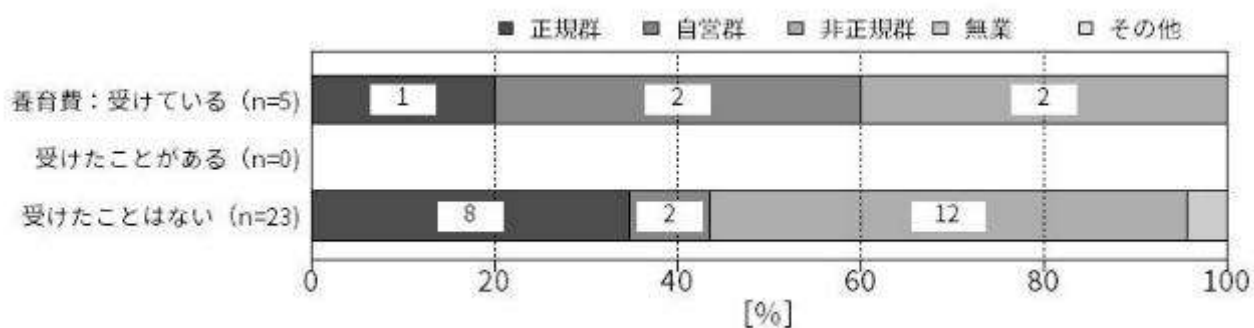
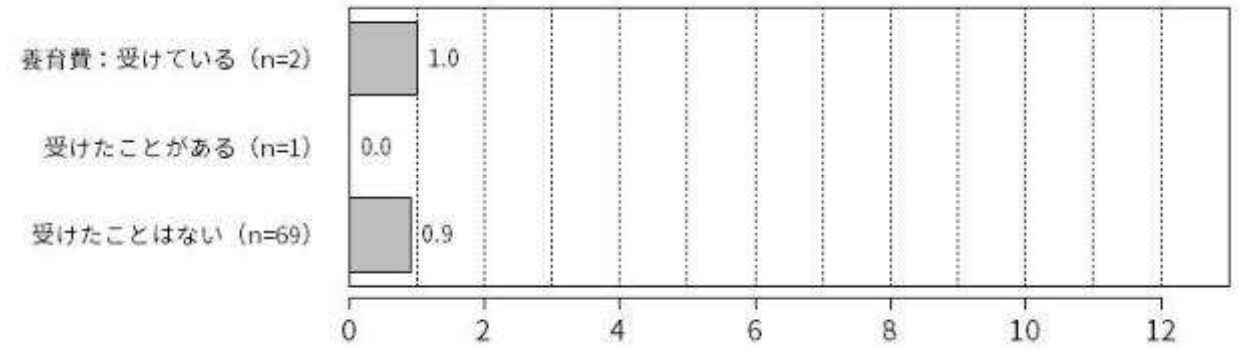


図 80. 養育費の受給別に見た、就労状況＜母子世帯＞

養育費を受けている・受けたことのある世帯は人数が少ないため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、子どもについて経済的な理由でできなかったこと（問 30-3-9×問 29）
＜父子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市浪速区＞

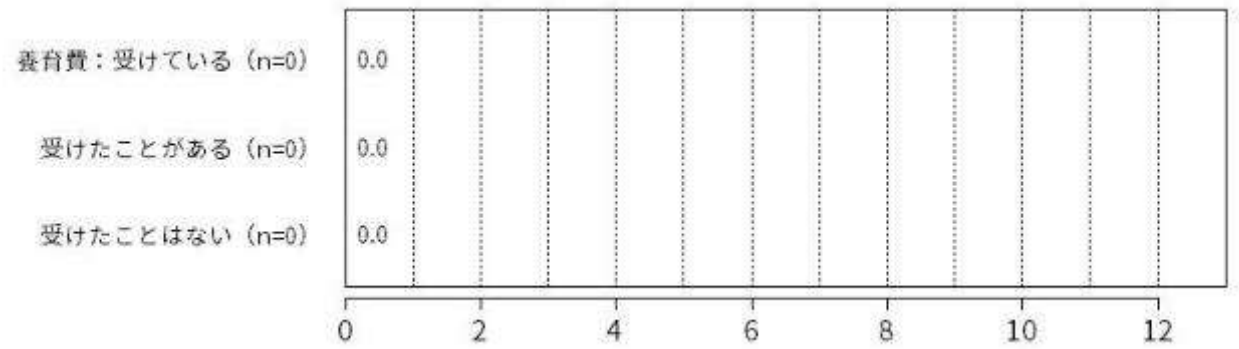
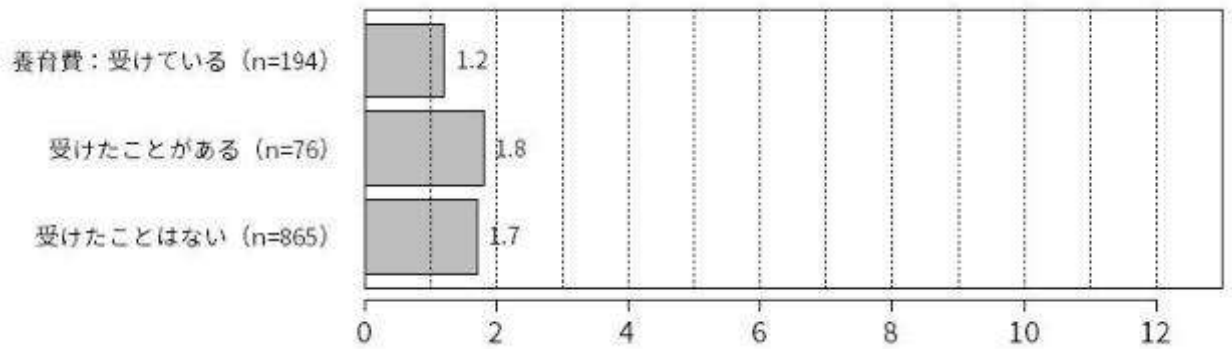


図 81. 養育費の受給別に見た、子どもについて経済的な理由でできなかったこと
＜父子世帯＞

いずれも回答がなかったため、傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、子どもについて経済的な理由でできなかったこと（問 30-3-9×問 29）
 ＜母子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市浪速区＞

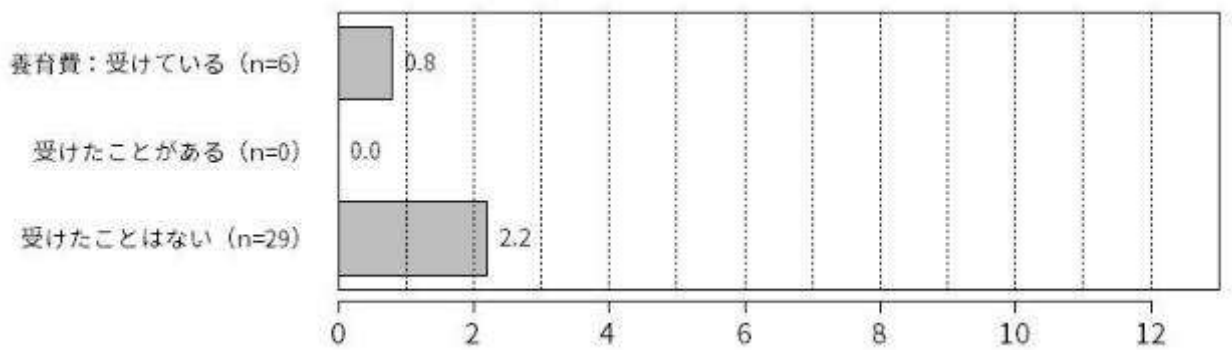
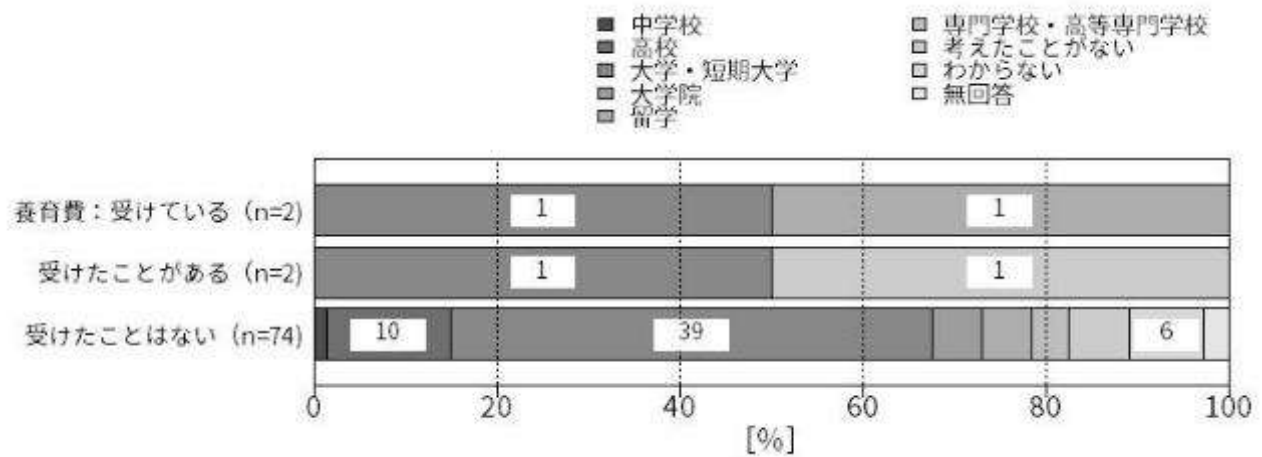


図 82. 養育費の受給別に見た、子どもについて経済的な理由でできなかったこと
 ＜母子世帯＞

養育費を受けている・受けたことのある世帯は人数が少ないため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、子の進学先希望（問 30-3-9×問 32）＜父子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市浪速区＞

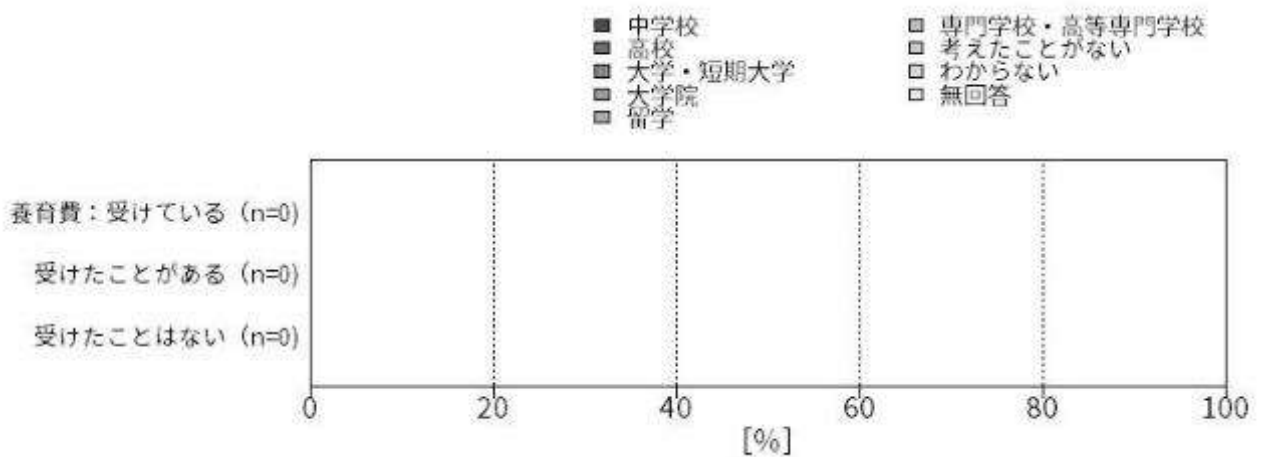
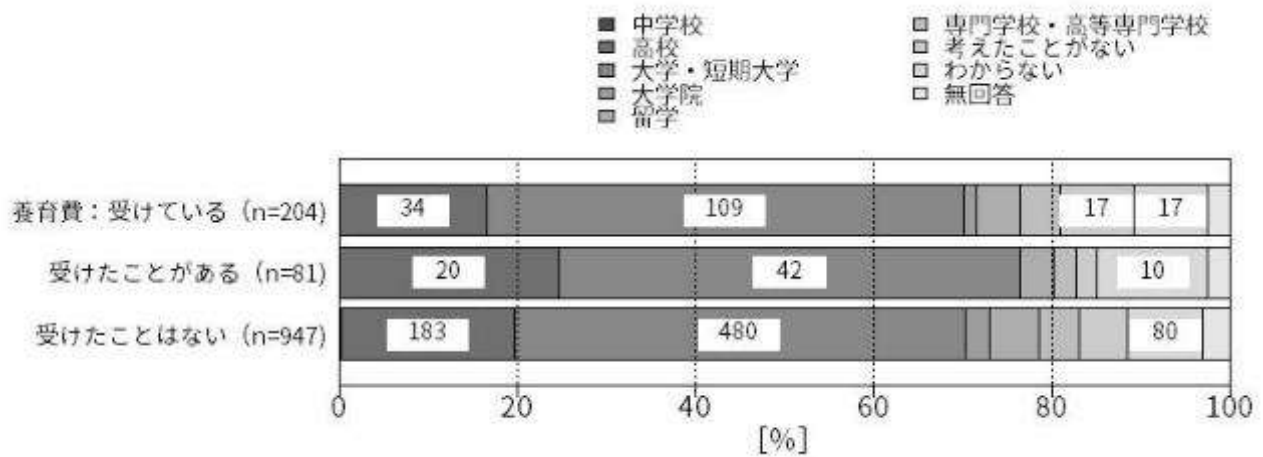


図 83. 養育費の受給別に見た、子の進学先希望
＜父子世帯＞

いずれも回答がなかったため、傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、子の進学先希望（問 30-3-9×問 32）＜母子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市浪速区＞

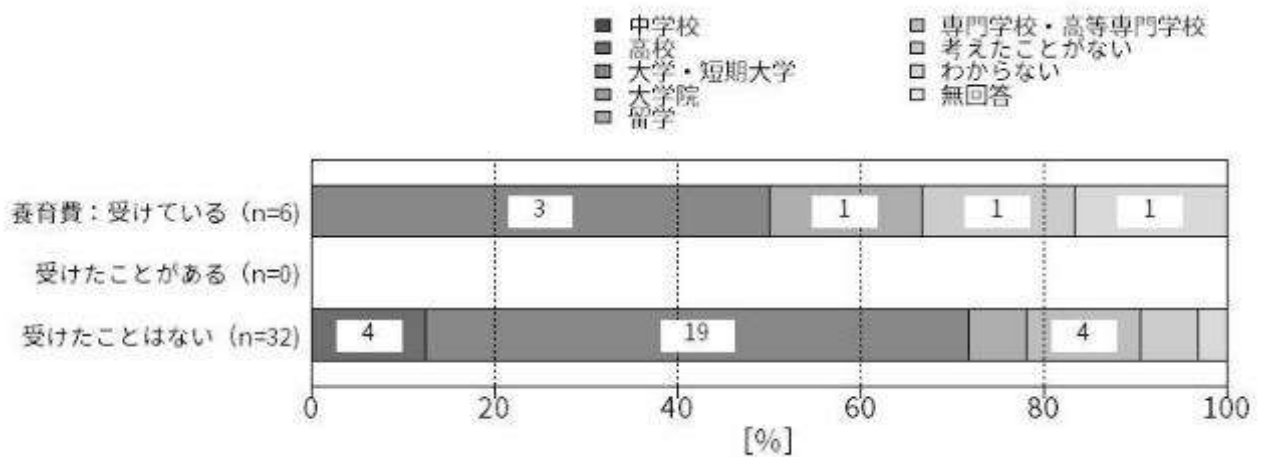
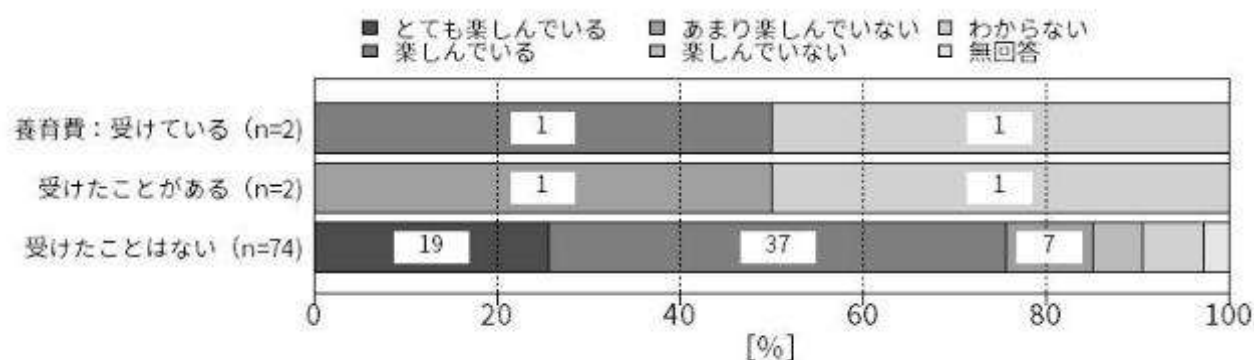


図 84. 養育費の受給別に見た、子の進学先希望
＜母子世帯＞

養育費を受けている・受けたことのある世帯は人数が少ないため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、心の状態（１）生活を楽しんでいる（問 30-3-9×問 36-1）＜父子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市浪速区＞

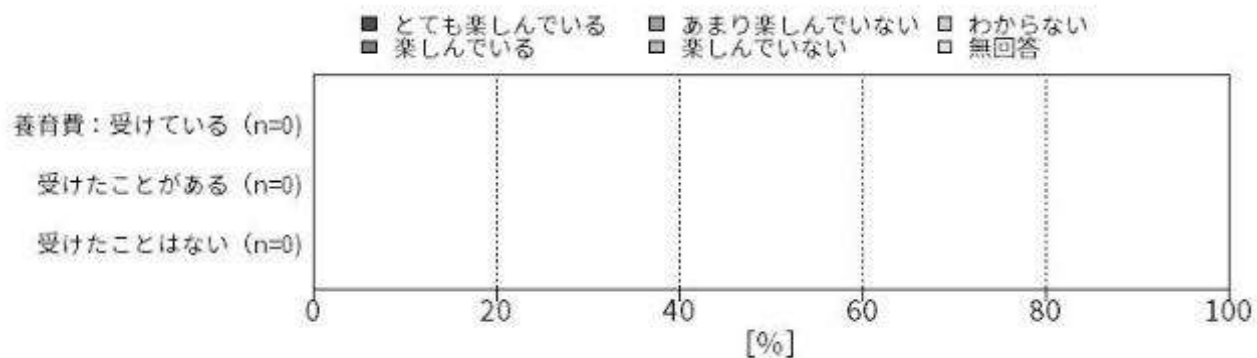
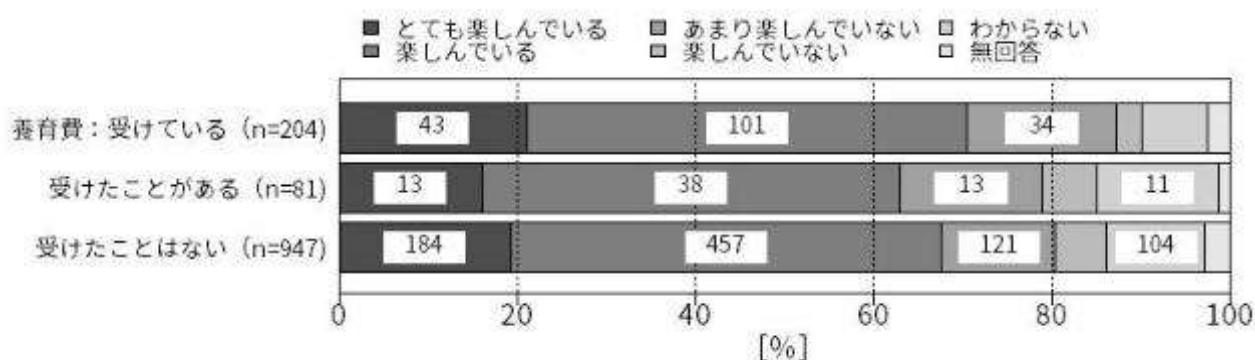


図 85. 養育費の受給別に見た、心の状態（１）生活を楽しんでいる
＜父子世帯＞

いずれも回答がなかったため、傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、心の状態（１）生活を楽しんでいる（問 30-3-9×問 36-1）＜母子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市浪速区＞

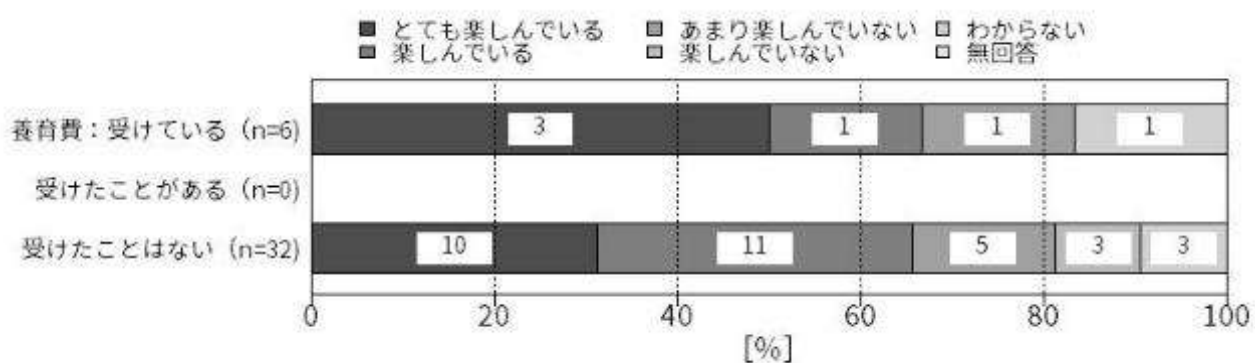
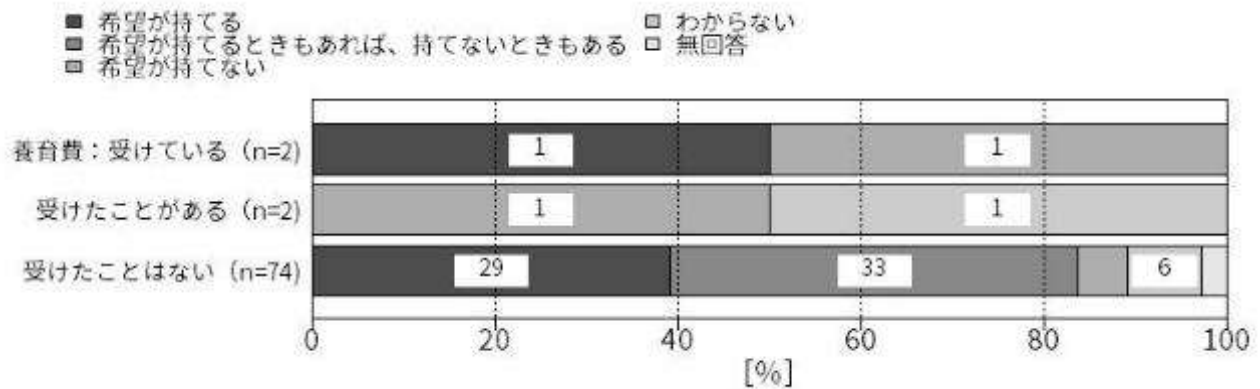


図 86. 養育費の受給別に見た、心の状態（１）生活を楽しんでいる
＜母子世帯＞

養育費を受けている・受けたことのある世帯は人数が少ないため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、心の状態（２）将来への希望（問 30-3-9×問 36-2）＜父子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市浪速区＞

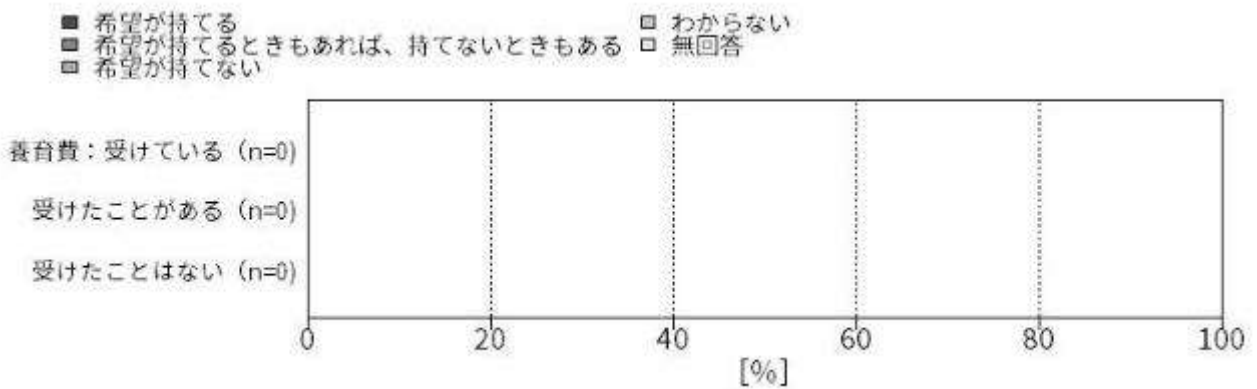
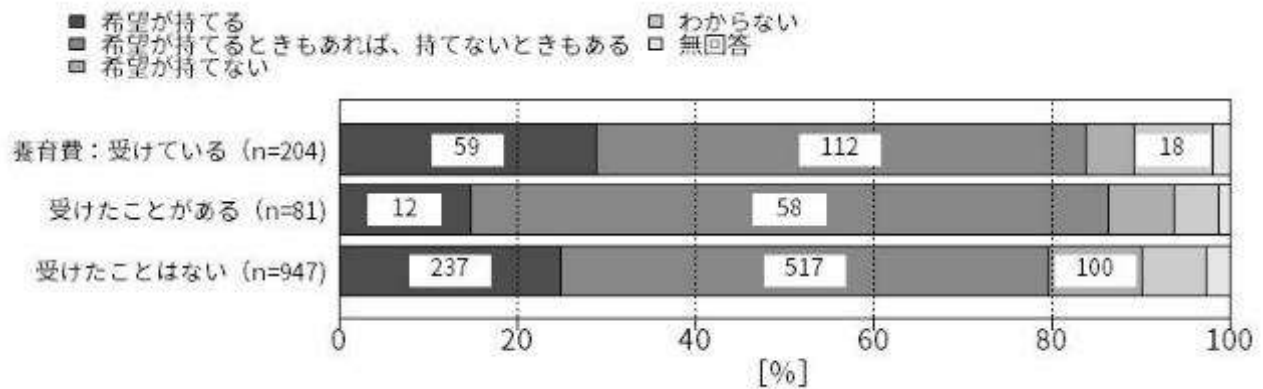


図 87. 養育費の受給別に見た、心の状態（２）将来への希望
＜父子世帯＞

いずれも回答がなかったため、傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、心の状態（２）将来への希望（問 30-3-9×問 36-2）＜母子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市浪速区＞

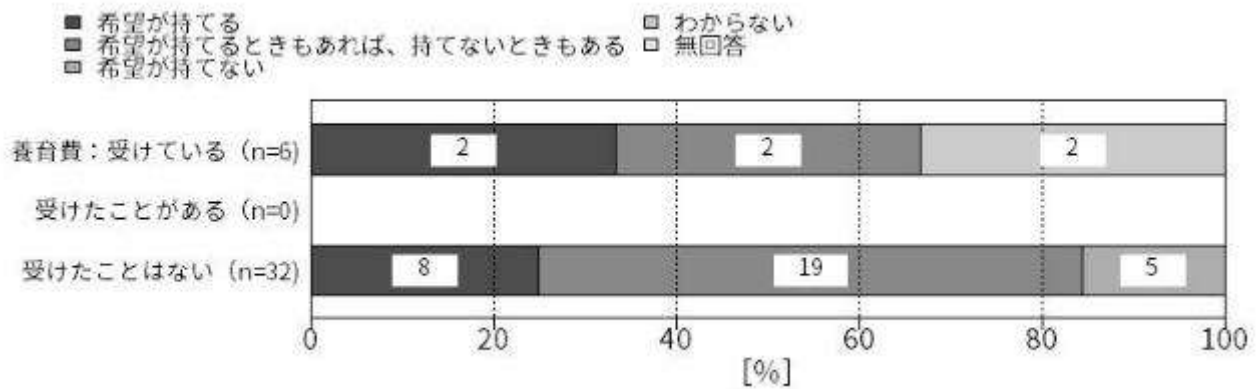
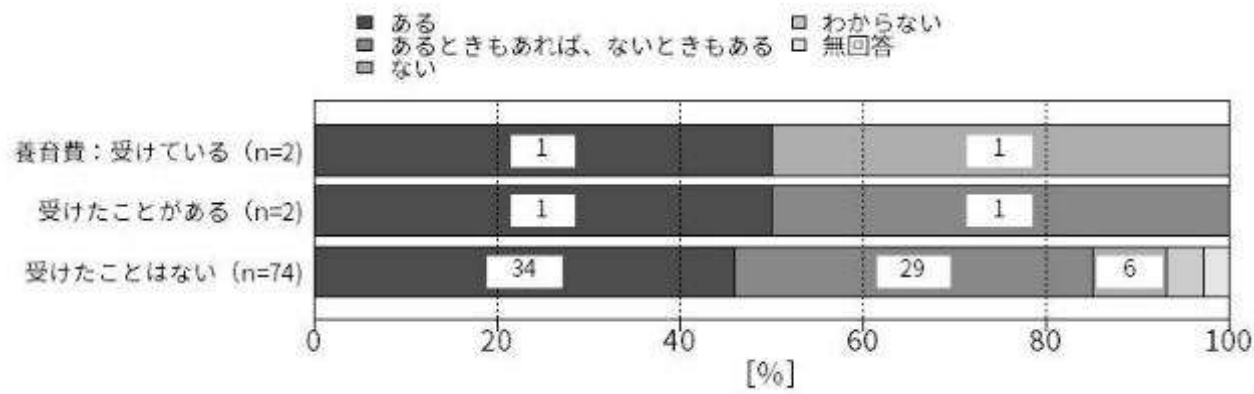


図 88. 養育費の受給別に見た、心の状態（２）将来への希望
＜母子世帯＞

養育費を受けている・受けたことのある世帯は人数が少ないため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、心の状態（３）ストレス発散できるもの（問 30-3-9×問 36-3）
 ＜父子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市浪速区＞

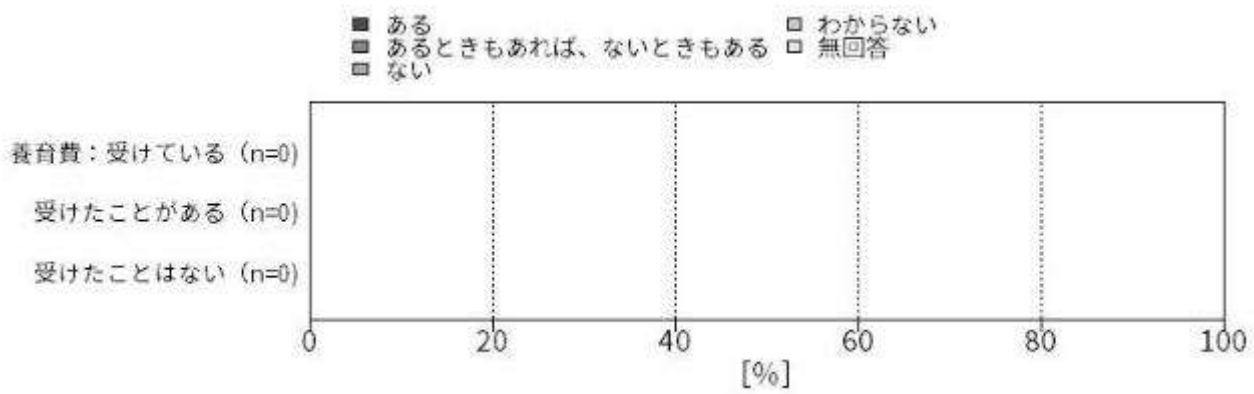


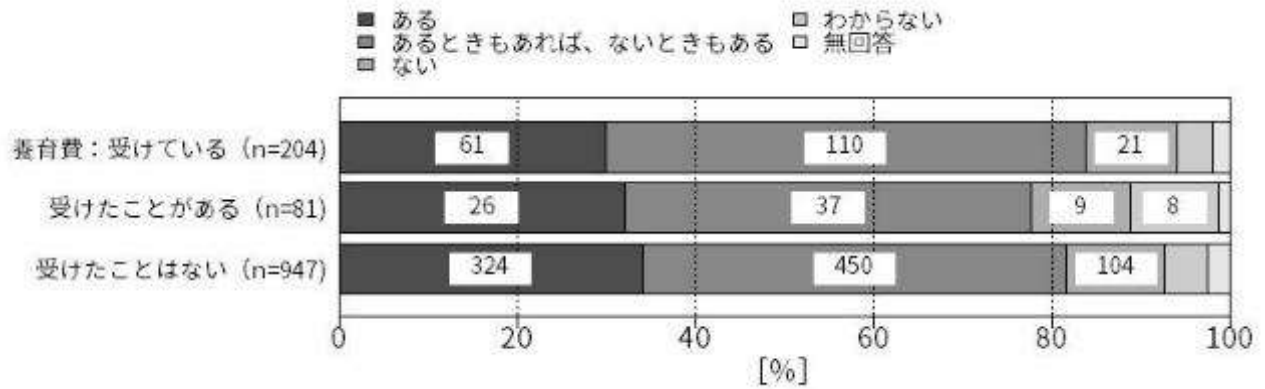
図 89. 養育費の受給別に見た、心の状態（３）ストレス発散できるもの
 ＜父子世帯＞

いずれも回答がなかったため、傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、心の状態（３）ストレス発散できるもの（問 30-3-9×問 36-3）

<母子世帯>

<大阪市 24 区>



<大阪市浪速区>

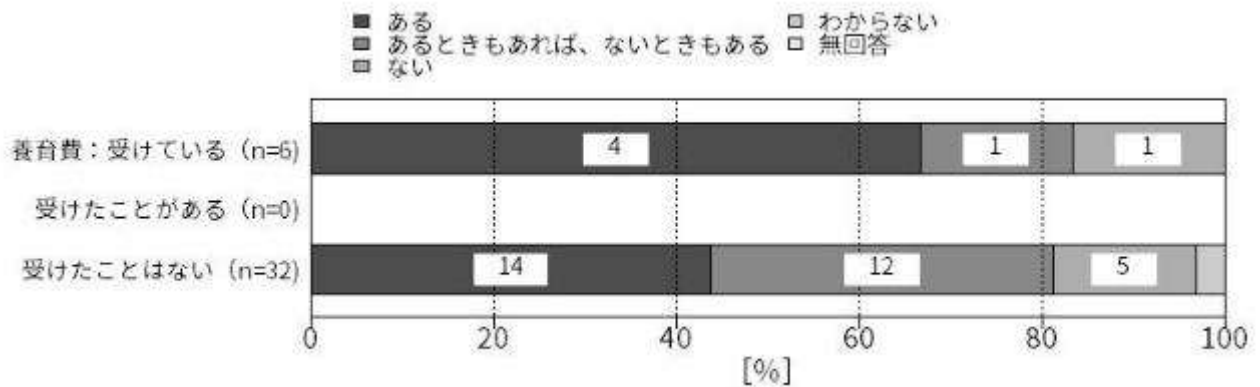


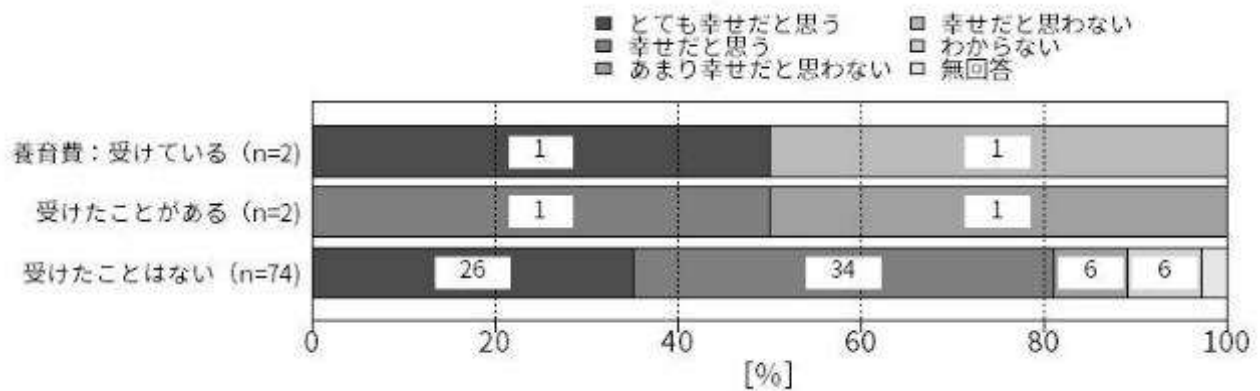
図 90. 養育費の受給別に見た、心の状態（３）ストレス発散できるもの

<母子世帯>

養育費を受けている・受けたことのある世帯は人数が少ないため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、心の状態（４）幸せだと思う（問 30-3-9×問 36-4）＜父子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市浪速区＞

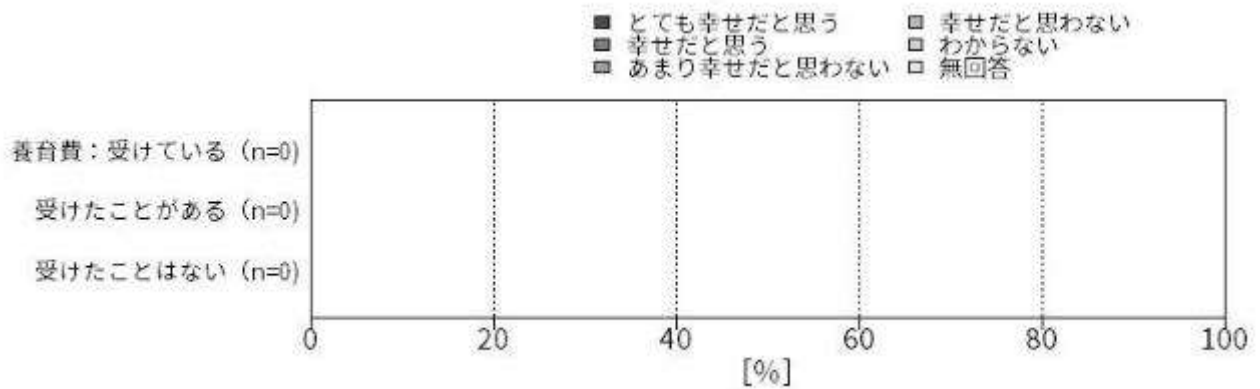
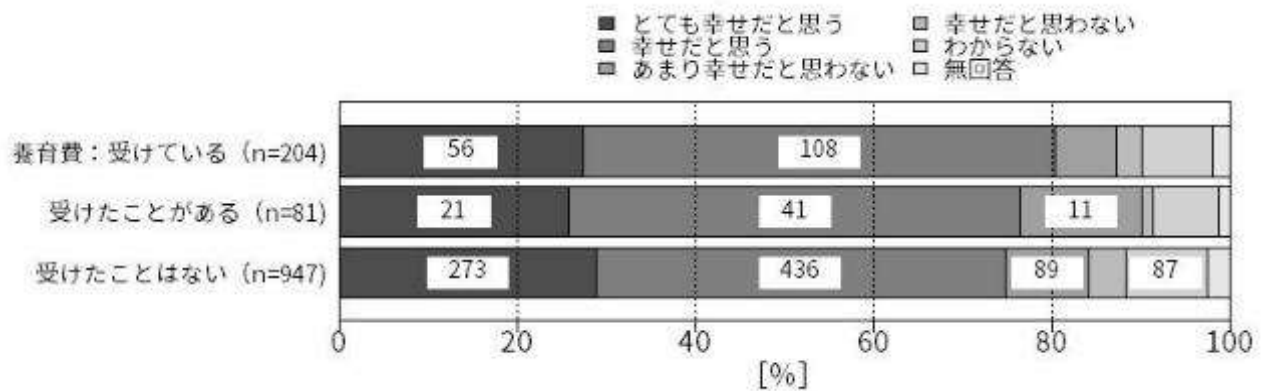


図 91. 養育費の受給別に見た、心の状態（４）幸せだと思う
＜父子世帯＞

いずれも回答がなかったため、傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、心の状態（４）幸せだと思う（問 30-3-9×問 36-4）＜母子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市浪速区＞

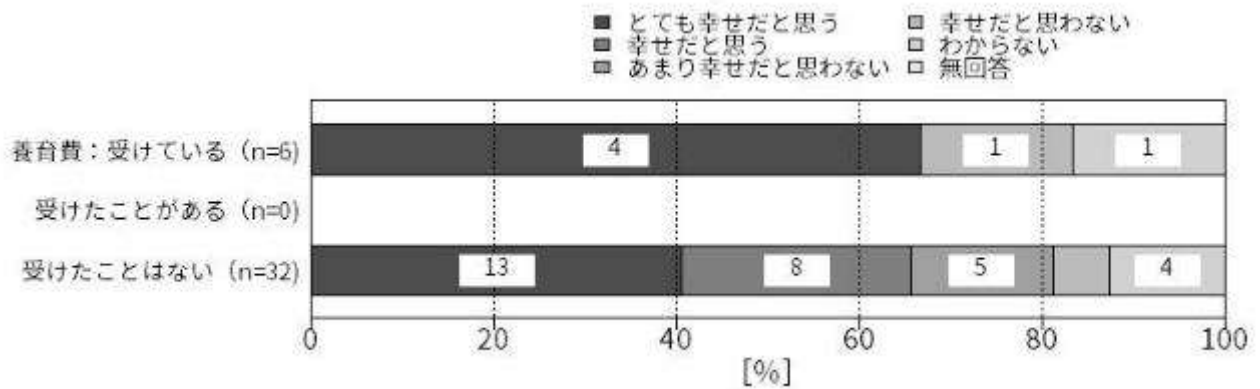
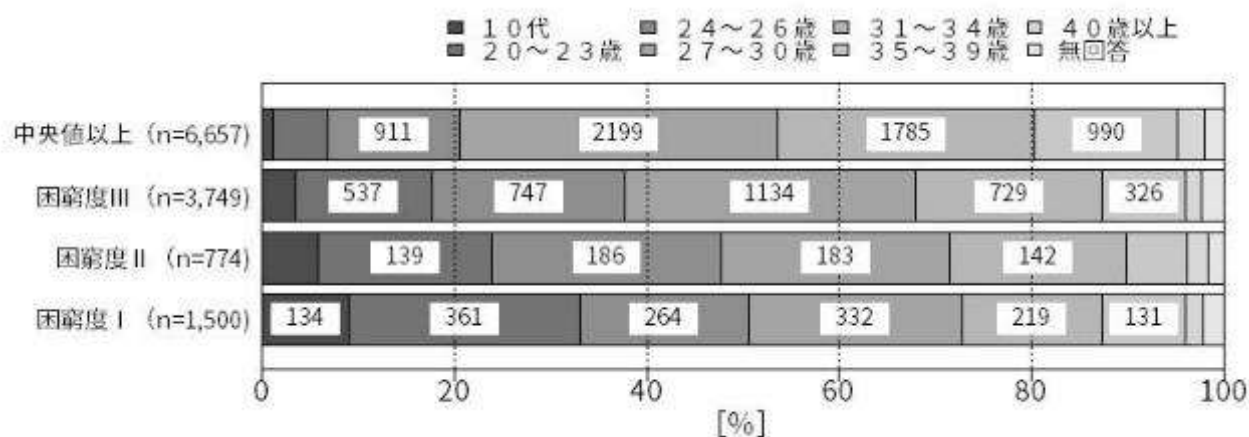


図 92. 養育費の受給別に見た、心の状態（４）幸せだと思う
＜母子世帯＞

養育費を受けている・受けたことのある世帯は人数が少ないため、比較して傾向を述べることはできない。

困窮度別に見た、はじめて親となった年齢（問 33）

<大阪市 24 区>



<大阪市浪速区>

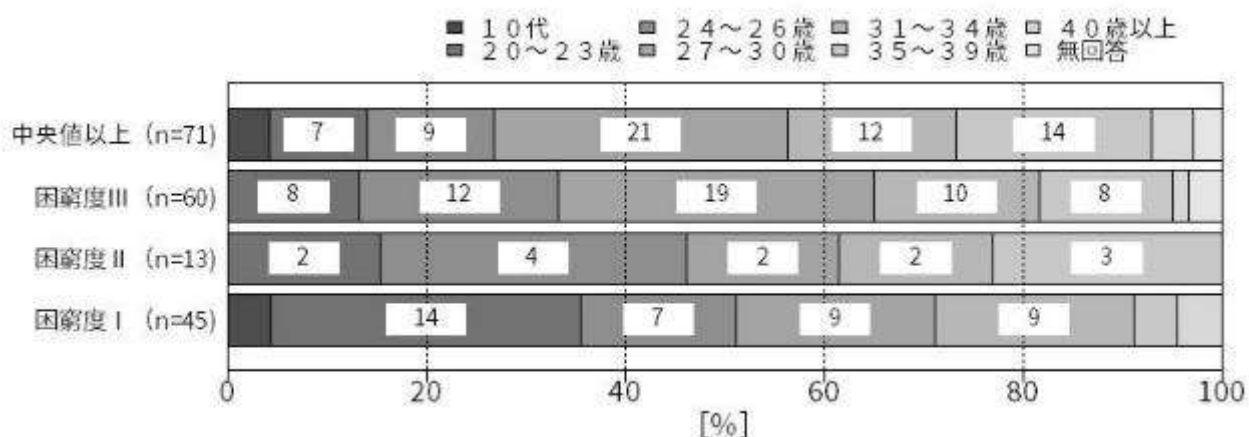
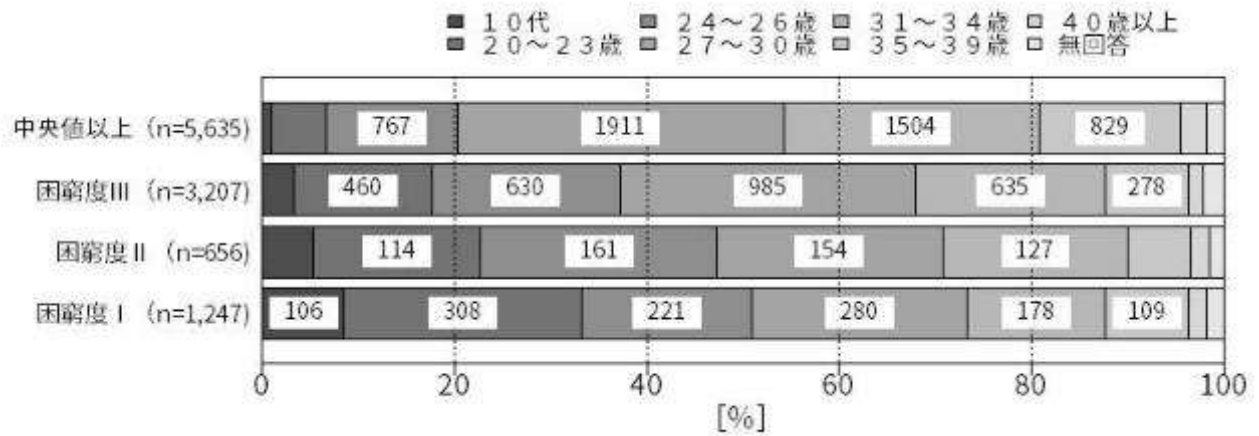


図 93. 困窮度別に見た、はじめて親となった年齢

困窮度が厳しくなるにしたがって、10 代・20～23 歳で親となった割合が増える傾向にあった。困窮度Ⅰ群で 10 代で親となった割合は 4.4%、20～23 歳で親になった割合は 31.1%であった。若くして母親となった人ほど、経済的な問題を抱えている可能性が考えられる。

困窮度別に見た、はじめて親となった年齢（問 33）※母親が回答者の場合に限定

<大阪市 24 区>



<大阪市浪速区>

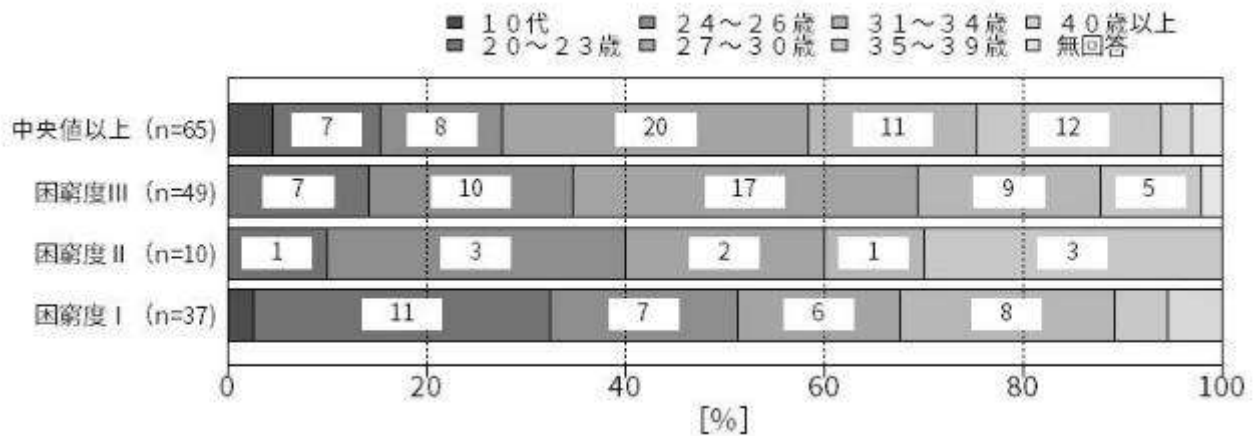
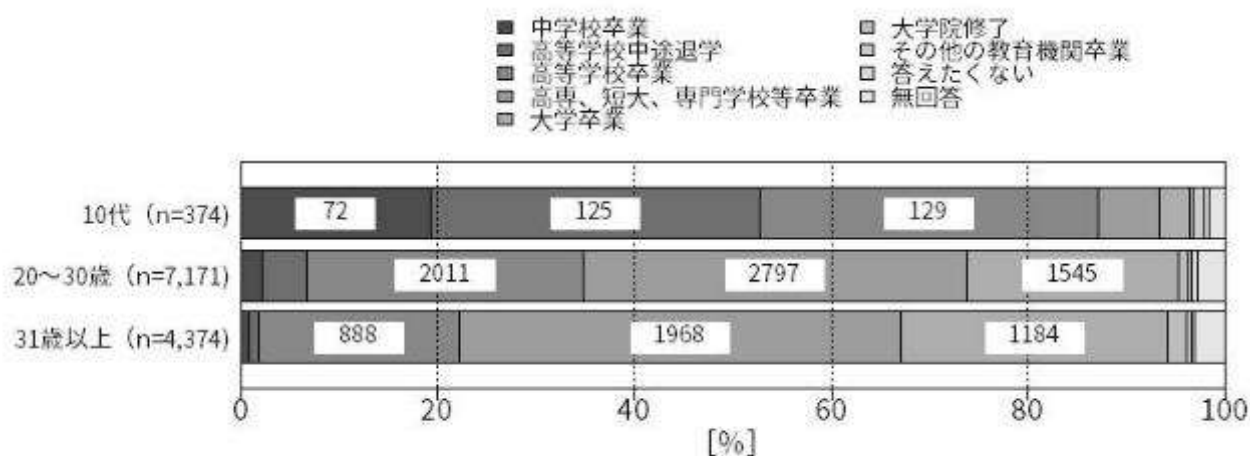


図 94. 困窮度別に見た、はじめて親となった年齢
※母親が回答者の場合に限定

中央値以上群と比べて、困窮度Ⅰ群・困窮度Ⅱ群・困窮度Ⅲ群では10代・20～23歳で親となった割合が増える傾向にあった。困窮度Ⅰ群で10代で親となった割合は2.7%、20～23歳で親になった割合は29.7%であった。若い世代で出産する人では、経済的に厳しいことが示唆される。

初めて親となった年齢別に見た、母親の最終学歴（問 33×問 8-母）※母親が回答者の場合に限定

<大阪市 24 区>



<大阪市浪速区>

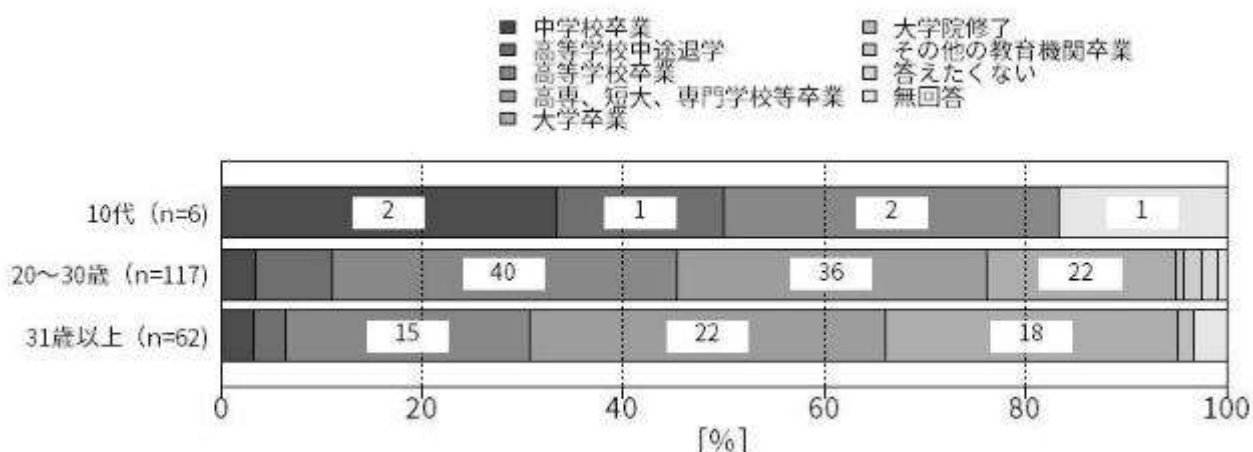


図 95. 初めて親となった年齢別に見た、母親の最終学歴（母親）

※母親が回答者の場合に限定

「初めて親となった年齢」を基準に、10代で初めて親となった10代群、平均出産年齢以下の年齢で初めて親となった平均以下群（20～30歳）、平均出産年齢以上の年齢で初めて親となった平均以上群（31歳以上）を設けた（平均出産年齢については下記 URL を参照）。

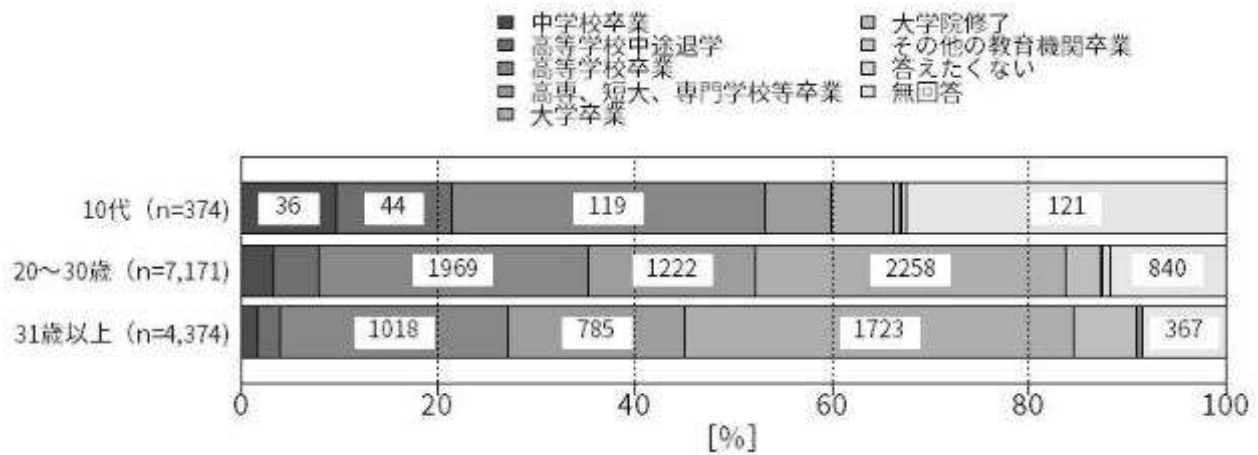
10代で出産する人は人数が少ないため、この群と比較して傾向を述べることはできない。

平均出産年齢

http://www8.cao.go.jp/shoushi/shoushika/whitepaper/measures/w-2013/25webhonpen/html/b1_s1-1.html

初めて親となった年齢別に見た、父親の最終学歴（問 33×問 8-父）※母親が回答者の場合に限定

<大阪市 24 区>



<大阪市浪速区>

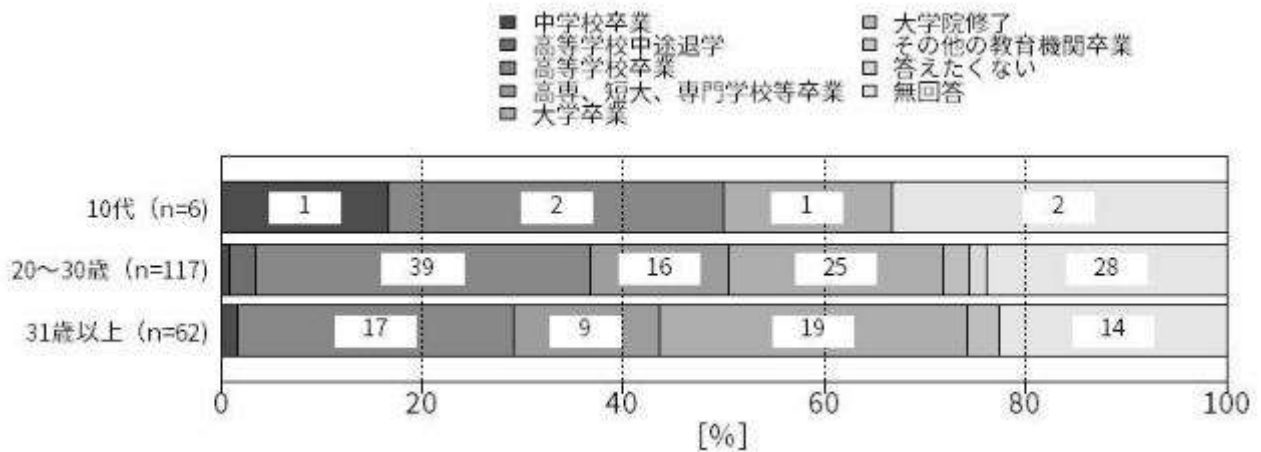
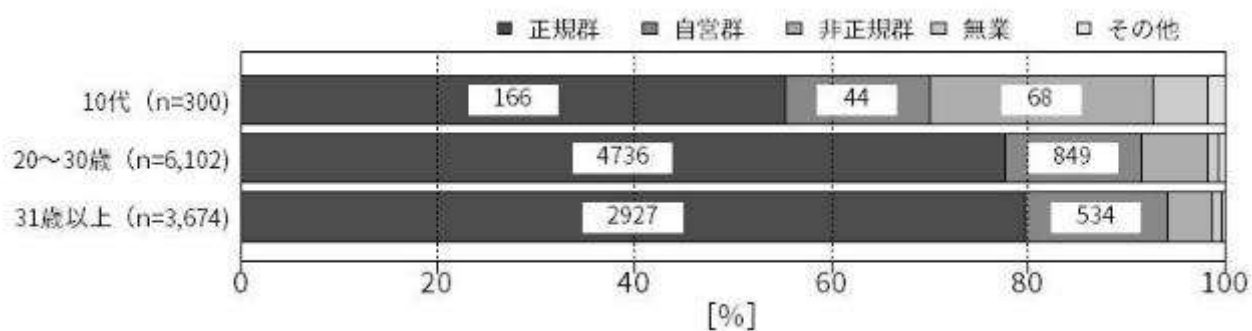


図 96. 初めて親となった年齢別に見た、父親の最終学歴（父親）
※母親が回答者の場合に限定

10 代で出産する人は人数が少ないため、この群と比較して傾向を述べることはできない。

初めて親となった年齢別に見た、就労状況（問 33×問 8）※母親が回答者の場合に限定

<大阪市 24 区>



<大阪市浪速区>

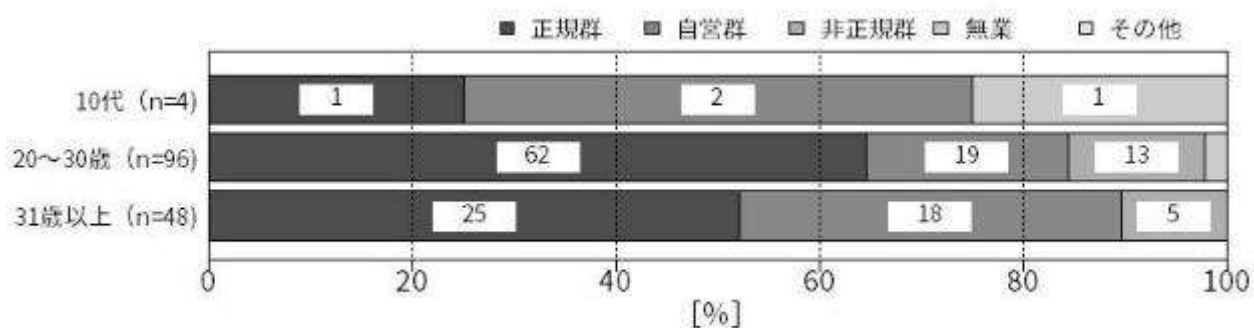


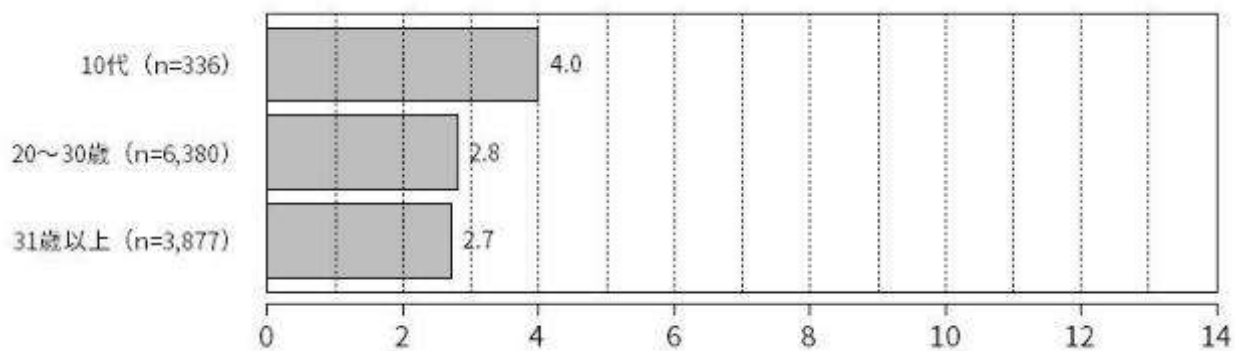
図 97. 初めて親となった年齢別に見た、就労状況
※母親が回答者の場合に限定

10 代で出産する人は人数が少ないため、この群と比較して傾向を述べることはできない。

初めて親となった年齢別に見た、体や気持ちで気になること（問 33×問 37）

※母親が回答者の場合に限定

<大阪市 24 区>



<大阪市浪速区>

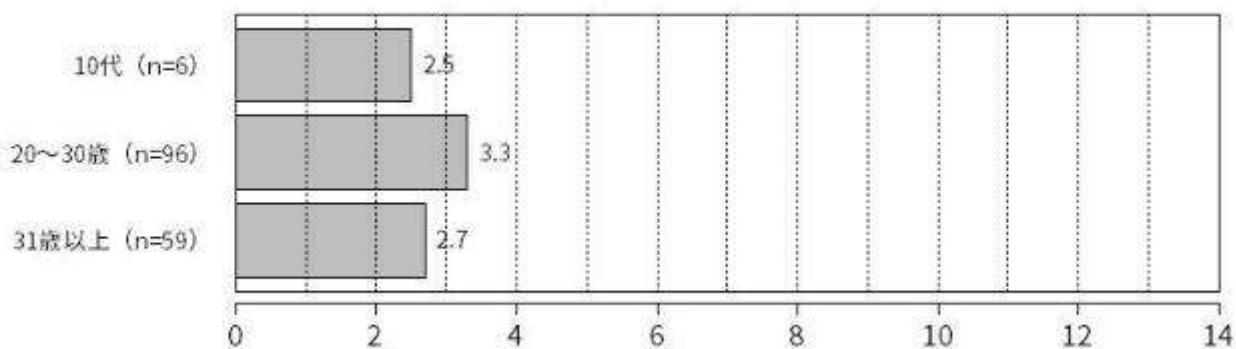


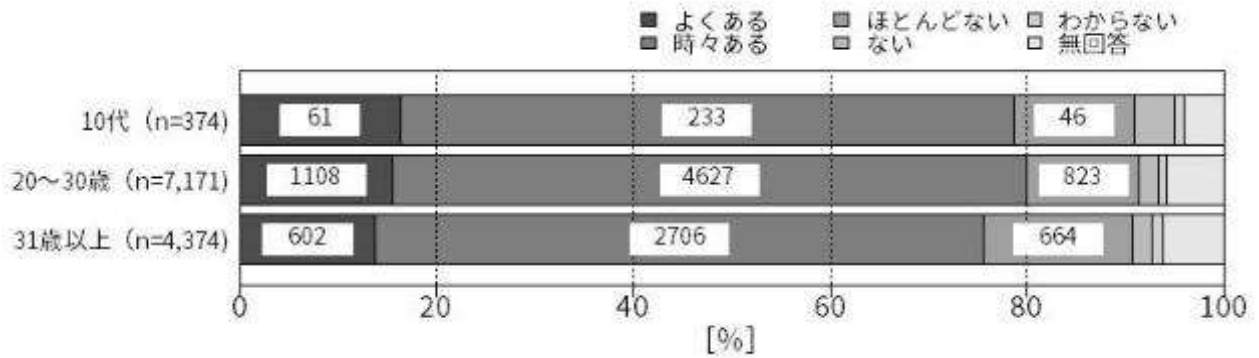
図 98. 初めて親となった年齢別に見た、体や気持ちで気になること

※母親が回答者の場合に限定

10代で出産する人は人数が少ないため、この群と比較して傾向を述べることはできない。

初めて親となった年齢別に見た、不安やイライラなどを子どもに向ける頻度（問 33×問 38）
※母親が回答者の場合に限定

<大阪市 24 区>



<大阪市浪速区>

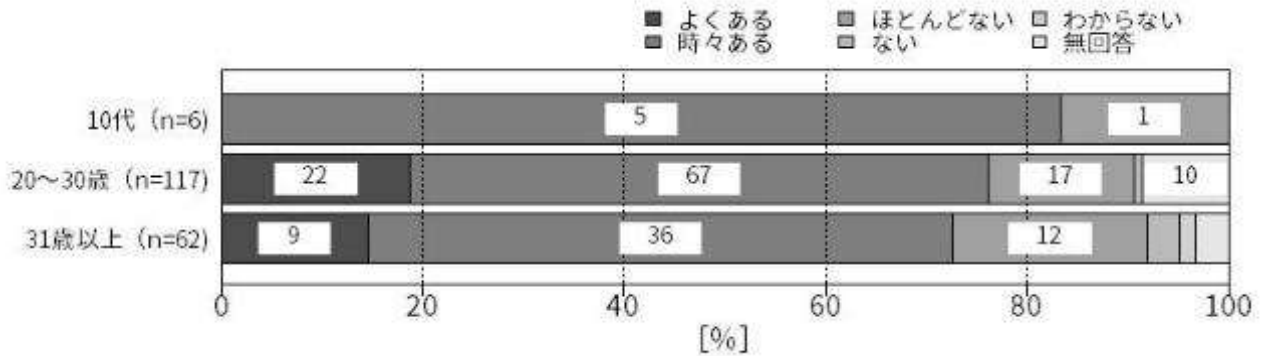
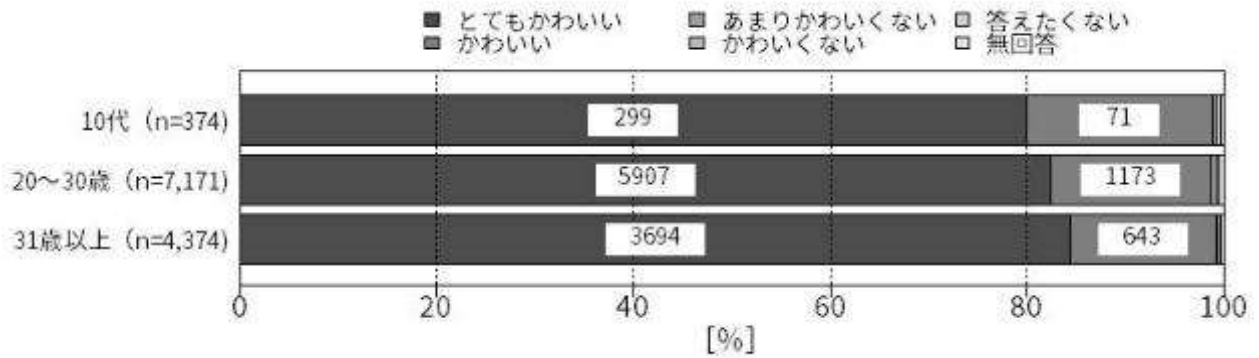


図 99. 初めて親となった年齢別に見た、不安やイライラなどを子どもに向ける
※母親が回答者の場合に限定

10 代で出産する人は人数が少ないため、この群と比較して傾向を述べることはできない。

初めて親となった年齢別に見た、子との関係（１）子どもをかわいいと思うか（問 33×問 31-1）
※母親が回答者の場合に限定

<大阪市 24 区>



<大阪市浪速区>

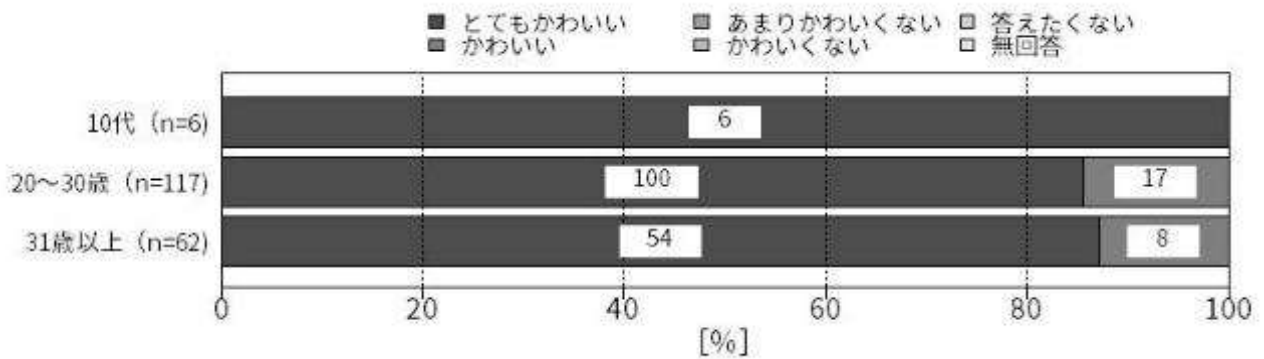


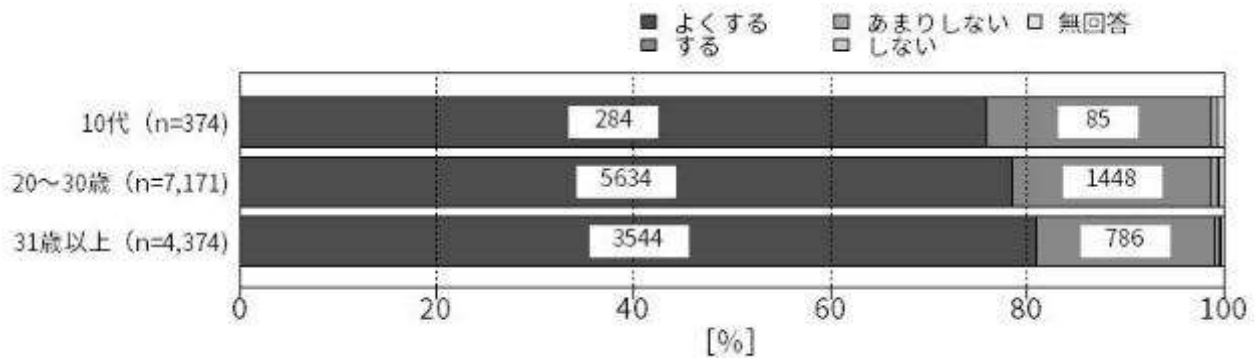
図 100. 初めて親となった年齢別に見た、子との関係（１）子どもをかわいいと思うか
※母親が回答者の場合に限定

10 代で出産する人は人数が少ないため、この群と比較して傾向を述べることはできない。

初めて親となった年齢別に見た、子との関係（２）子どもと会話（問 33×問 31-2）

※母親が回答者の場合に限定

<大阪市 24 区>



<大阪市浪速区>

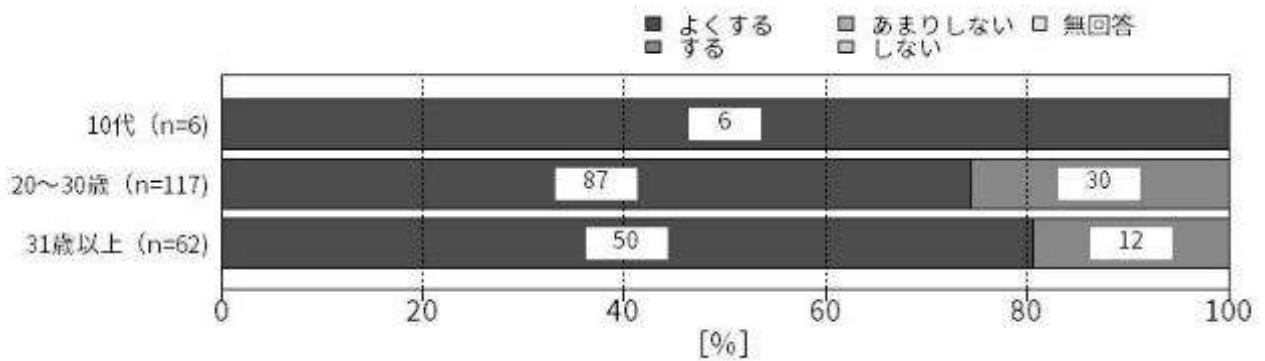


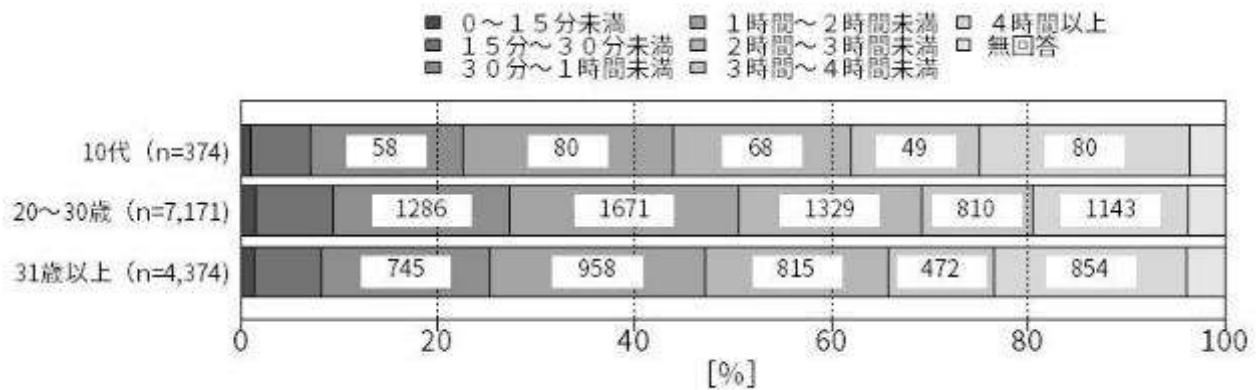
図 101. 初めて親となった年齢別に見た、子との関係（２）子どもと会話

※母親が回答者の場合に限定

10 代で出産する人は人数が少ないため、この群と比較して傾向を述べることはできない。

初めて親となった年齢別に見た、子との関係（３）子どもと一緒にいる時間（平日）
（問 33×問 31-3-平日）※母親が回答者の場合に限定

<大阪市 24 区>



<大阪市浪速区>

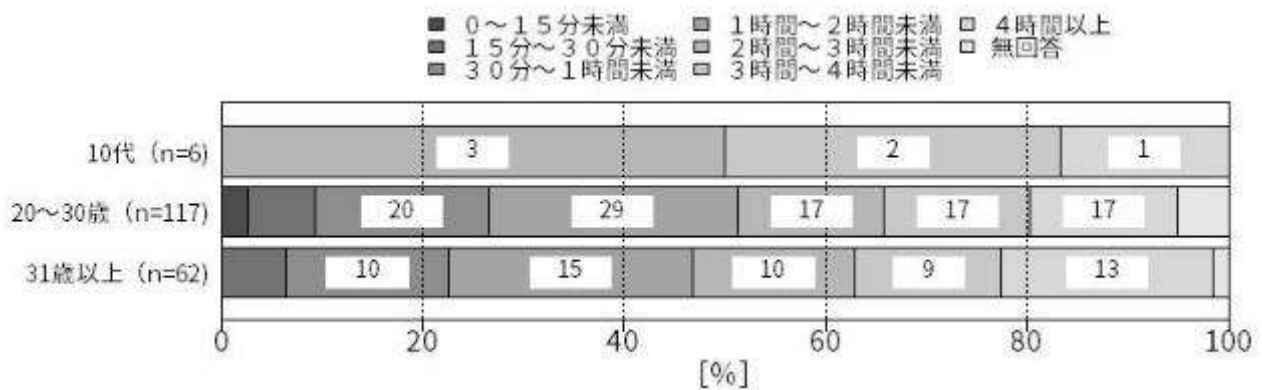


図 102. 初めて親となった年齢別に見た、子との関係（３）子どもと一緒にいる時間（平日）
※母親が回答者の場合に限定

10代で出産する人は人数が少ないため、この群と比較して傾向を述べることはできない。